

今日ちょっと
感じたこと -
マレーシアか
ら -

2008- by Selangor

2008.03.04 - 2010.03.26
<http://selangor.exblog.jp/>

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

2008- by Selangor
2008.03.04 - 2010.03.26
<http://selangor.exblog.jp/>

「今日ちょっと感じたこと」を

2004年2月から利用させてもらっている
エキサイトブログ「今日ちょっと感じたこと（マ
レーシアから）」の2008年3月から2010
年3月までをまとめました。マイブックという製
本を利用して、第5冊目になりました。自分の思
い出が形なるのはうれしいことです。途中いつ
たん休止していた時期もありましたが、やはりや
められませんでしたね。ちょっとした驚きなどを
共有したいなあと思ったからです。

2012年3月吉日
Selangor

目次

2008・03・04 (火)	どこへ観光	1
2008・03・09 (日)	タクシーのライセンス?	6
2008・03・11 (火)	帰国シーズン	8
2008・03・14 (金)	新しいタクシードライバー	10
	両替	11
2008・03・17 (月)	これをチャンスと思うかどうか	13
2008・03・19 (水)	やさしいイスラーム講座	14
2008・03・21 (金)	Pot Luck Party	18
2008・03・26 (水)	朝もや	20
2008・03・28 (金)	不思議な月	22
	製本化	23
2008・03・31 (月)	ゴルフの回数	27
2008・04・09 (水)	長い間ありがとうございました	29
2009・06・27 (土)	復活	31
2009・07・03 (金)	ペントハウス	33
2009・07・07 (火)	ファイヤーフライ	36
2009・07・11 (土)	ナイトマーケット	40
2009・07・13 (月)	ナイトマーケット2	43
2009・07・15 (水)	食中毒って熱でる?	44
2009・07・18 (土)	住まいの落ち着き	46
2009・07・19 (日)	タマン・リンバ・キアラ	48
2009・07・21 (火)	大雨	52
2009・07・22 (水)	マグロ井	55
2009・07・26 (日)	予行演習	57
	街の変化	58
2009・07・28 (火)	ブロードバンド	60

2009・07・29 (水)	予想通り	62
2009・07・30 (木)	トランスフォーマー	64
2009・07・31 (金)	トランスフォーマー・続編	68
2009・08・05 (水)	家をあたためるパーティー?	71
2009・08・06 (木)	午後の市場	75
2009・08・08 (土)	気分が晴れないとき	77
2009・08・09 (日)	Electrolux	79
2009・08・14 (金)	チャンギ空港	84
	どちらを選ぶ?	85
2009・08・16 (日)	町並みと住まい	89
2009・08・17 (月)	日本ってどんな国であって欲しいか	91
2009・08・19 (水)	発想	93
2009・08・21 (金)	夢	95
2009・08・23 (日)	器	97
2009・08・24 (月)	52回目	100
2009・08・29 (土)	入れる人がいるのかしら?	102
2009・08・30 (日)	ラマダン中はすいてる～	104
2009・08・31 (月)	ご近所散策	106
2009・09・01 (火)	ご近所散策2	110
2009・09・03 (木)	ほぼ独り占め	113
	ご近所散策3	116
2009・09・05 (土)	回収	120
2009・09・11 (金)	豚肉買うのは行列	122
2009・09・14 (月)	あと1年使うための・・・	124
2009・09・15 (火)	海の家風の飾り付け	126
2009・09・18 (金)	なんとなく	128
2009・09・19 (土)	同じ時間	131

2009・09・21 (月)	フレーザーヒルへ	133
2009・09・22 (火)	豪邸にて	136
2009・09・23 (水)	彼岸に、ほか	138
2009・09・24 (木)	朝焼け	140
2009・09・27 (日)	ダイソー	142
2009・09・28 (月)	ロティチャナイ	145
2009・09・29 (火)	散歩	148
2009・10・01 (木)	キャディ研修か	150
2009・10・02 (金)	これ何?	152
2009・10・04 (日)	魚の見分け	154
2009・10・05 (月)	デパバリ (光の祭) 2009	157
2009・10・06 (火)	凌角?	159
2009・10・10 (土)	前もって知らせるべきかどうか?	162
2009・10・11 (日)	Get together と Open house?	165
	ディムサム	168
2009・10・13 (火)	持ち上げている?	173
2009・10・17 (土)	デパバリ前日~	174
2009・10・18 (日)	久しぶりの	178
2009・10・20 (火)	マキシス・ブロードバンド2	179
2009・10・24 (土)	金曜日のKL そごう	182
2009・10・27 (火)	幼稚園の授業参観	186
2009・10・30 (金)	ほねつぎ	189
2009・11・03 (火)	高級な銭湯?	192
2009・11・08 (日)	秋の景色	195
2009・11・20 (金)	ウインドウズ7	198
2009・11・25 (水)	タイル浮き上がり事件	202
2009・11・27 (金)	マキシスブロードバンド3	205

	クリスマス色+	206
2009・11・28 (土)	毎日それなりに	210
2009・11・29 (日)	木の寿命	213
2009・12・01 (火)	tkad (アイカード)	215
2009・12・05 (土)	タイルの張り替え工事終了	221
2009・12・11 (金)	スコアはいろんなもので作るのか	224
2009・12・13 (日)	飛行機の給油	226
2009・12・17 (木)	KLに知人が来る	228
2009・12・26 (土)	ポートディクソン	229
2009・12・27 (日)	ゴム研究所	234
2009・12・30 (水)	プトラジャヤ・クルーズ	238
2010・01・02 (土)	今年もどうぞよろしくお願ひします	242
2010・01・04 (月)	映画・ゴールドクラス	244
2010・01・11 (月)	バッテリーの写真屋さん	250
2010・01・15 (金)	コンプレックス・ブダヤ・クラフト (1)	253
2010・01・18 (月)	コンプレックス・ブダヤ・クラフト (2)	257
2010・01・24 (日)	KLバードパークで (1)	262
2010・01・30 (土)	バードパーク 2	266
2010・02・01 (月)	KL動物園で (1)	270
2010・02・03 (水)	KL動物園 (2)	274
2010・02・04 (木)	昼と夜	278
2010・02・08 (月)	ブドゥラヤのバスターミナル	280
2010・02・13 (土)	チャイニーズニューイヤー	283
	ある晴れた日に	284
2010・02・16 (火)	あれこれ	286

2010・02・21 (日)	忍者屋敷みたい	289
2010・02・24 (水)	蛍の光?	293
2010・03・02 (火)	十五夜	295
2010・03・05 (金)	メイバンクマレーシアオープン	300
2010・03・08 (月)	通行止めの理由は	306
2010・03・14 (日)	この果物の名前は?	310
2010・03・17 (水)	パッションフルーツ	312
2010・03・19 (金)	ドイツワイン	314
2010・03・23 (火)	赤い色のダイソー	316
2010・03・25 (木)	稲光	318
2010・03・26 (金)	カヤ・ジャム	320

2008・03・04 (火)

どこへ観光

日本から初めてマレーシアに来る友人をどこへ案内するか？
これは結構悩むところで、その人の好みもあるだろうけど、
まずは観光案内の本に書かれているところは、やはり一度は
チェックしたい。

インド系寺院、中国系寺院、マレー系モスクは、この国の文
化を知る上でも必須だろう。



バツケーブ (ヒンズー教の聖地)

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



天后宮



国立モスク(肌が見えないように服を着せられる)

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



そして、夜のツインタワーも

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



ランやハイビスカスのガーデンも





王宮(アゴンがいらっしゃるところ、中へは入れない)

いろいろと見てまわりたいけれど、暑くて疲れますよね。それに団体で行くの疲れるし、個人じゃ足が不便です。

タクシーをチャーターしての観光はどうですか？

身体も楽でたくさん回れますよ。

いいタクシーのドライバーを見つけるのは、少し難しいかな。

2008・03・09（日）

タクシーのライセンス？

2月は日本へ戻ったり、友人が来たりで、日の過ぎるのが早かった。

分断していたマレーシアの日常生活を始めるのは、それなりに力が要る。

今回は、頼りにしているタクシーの運転手が、もうライセンスがなくなったという。

よく意味が分からなかったのだが、もとはタクシーだった車が、違う色に塗り替えられてやってきたときに、ようやく分かった。

これは白タクになったんだと。

さて、これから、このままか、また新しいタクシーを開拓するかが課題だ。

予定を書いて渡しておけば、時間通りにきてくれて、八百屋の重い買い物の時も少し待っていてくれて、結構安全運転で、清潔な車内で、余計な口もきかずに・・・

そういう人を探すのはなかなか大変なのだ。

分かりやすい目印の場所や、時間の余裕のあるときなどは、どんなタクシーでもいいのだが、時間通りに行って欲しいときにはなかなか困る。

みんなが車を運転するのもそういう理由からだろう。

でも、私には運転する自信はとてもない。バイクが交錯し、トラックやバス、ドンドン分かれていく道路・・・しょっちゅう見る事故を考えたら、とてもとてもない運転などできない。

さて、どうしたものだろうか？

2008・03・11 (火)

帰国シーズン

4月1日付けで、転勤になる人が多いようだ。

早めに分かっている人もいれば、急に決まる人もいるらしい。

人生の設計が、辞令ひとつで、海外勤務なら、あちこちの国に行かなければならない。

若い頃から慣れてる人もいるだろうが、大変だと思う。

知り合いもなくて、一から開拓しなければならないような会社の人もあれば、行き先で日本人家族が迎えてくれるところもあろう。

引っ越してすぐに慣れる人もあれば、時間のかかる人もいるだろうし、絶対嫌だと日本から出ない人もいるだろう。

行き先によっては、家族連れが不向きな場所や国もあるだろうし、子どもの学校を考えて仕方なく別居ということもあろう。

でも旦那さんは会社の命令通り、文句も言えない。
嫌ならやめるしかないのだろう。

そんな人の一人が、昨夜マレーシアを離れた。

見送りに何人かが空港まで送った。

笑顔で応えるその人の胸の中はいかばかりか。

さよなら。またね。

2008・03・14 (金)

新しいタクシードライバー

ある人から新しいタクシードライバーを紹介してもらった。

日本語がとても上手なので、どうして覚えたのかを訊いた。

マレーシアで自分で勉強したという。

それだけでも偉いよね。

顧客のほとんどが日本人だとか・・・この辺はこれからひょっとしたら問題になるか？それは彼次第だけれど。

日本人観光客のために、遠くまで出かけることもできるという。マイクロバスみたいなものもあるという。ガイドもするらしい。

自分が来れないときは、誰かをよこすという。

多分何人かのグループがあるのだろうが、そういう意味でもやり手だ。

インド系なのに、というとても失礼だが、今日の時点では、時間はぴったり。礼儀正しい日本語。何度も確認するなど、全くの日本人好みの人だ。

しばらく、お付き合い願おうと思う。

なぜか独身だとか。

黄色のタクシーは、私のラッキーカラーでもあるし???

顔もいいし、めがねもスマートに見えるし、白いシャツも着てるし……

それでもやっぱり足元は、インド人風のぶかぶかスリッパだったよ。

ここまでは彼も気がつかないのかもね。

両替

主婦の私でも、両替の金額の気になるときがある。

海外で仕事をしている人は、円の高い安いに敏感だろう。会社の経営に影響してくるからだ。

というのは、たった2万円を換えるのに、とても損をしたからだ。

2月の下旬は、2万円をリングットに変えると、590リングもらえた。

日本へ帰る友人がたまたまリングットを持っていたので、2万円分として600リングを受け取って、私の日本円を渡した。いつでも両替できるからと持っていたら、なんと！

今日は633リングを出さないと、2万円がもらえない。なんだかドンドンあがるので、思い切って両替した。

結局、私は元通りに2万円を手にするために、33リングも損をした。

約1000円分。昼食なら、5~6回食べられる～

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

仕事をしている人の大変さが、今頃になって、ほんのちょっぴりとわかるというお粗末でした。

お金のやり取りだけで儲けている人！

いけませんね！

仕事は額に汗してね。

2008・03・17（月）

これをチャンスと思うかどうか

ようやくゴルフが楽しくできるようになった人が、転勤でタイに行ってしまうのだそうだ。

だいたい、気心が知れてくると、日本へ帰国したり、転勤したりするものだ。

長くマレーシアに滞在している人の中には、自分も帰りたくて、うつ病的な病気になったりする人もいるらしい。やっとめぐり合えたような友人と離れたくないと思う気持ちがあるのだろう。

さて、知人がタイに行くというのは、私にとって、タイへの旅行のチャンスが生まれたと言えないこともない。

東南アジア担当の男性なら、マレーシアを拠点にいろんな国へ行っている人は多い。日本で言うところの国内出張のようなイメージだろうか。

タイはマレーシアと地続きだから、電車でもいけるかと思ったが、「タイとの国境がテロとかで危ないから電車は危険！」といわれた。シンガポールへ行くようなわけにはいかないらしい。ふ～～ん。

では、あの格安飛行機で行くか？とか考えたり、インターネットで旅行検索してみたり・・・

でも、主人に言われた。「これからは貯金しないとねえ～」って。

やさしいイスラーム講座

国立モスクを見学したときに、無料のパンフレットを配布された。日本人かどうかを聞かれて渡されたのだが、他の言語もあったようだ。

題は、「やさしいイスラーム講座」ムスリム新聞社発行（2007. 3. 3発行）だ。

さて内容は、私がイスラムに抱いていた違和感のようなものは全然なく、とても私の気持ちに近いものだったので驚いた。

最初のページに書かれているものは

イスラームでは、六信五行ということが言われます。ムスリムは六つのことを信じ、五つのことを義務として行うということです。

ムスリムが信じる六つの事柄とは、以下のことです。

- (1) 創造主アッラー
- (2) 天使
- (3) 天から下された啓示の書
- (4) 使徒（預言者）
- (5) 終わりのとき
- (6) 天命

約30ページの冊子を全部書き写すわけにはいかないので、
目次のみ

- 1、ラーイラーハイッラッラー
- 2、絶体絶命の窮地を救うのは
- 3、神とは私たちの拠り所
- 4、人は神に仕えるためにつくられた
- 5、欲望という名の神
- 6、神のしもべであること
- 7、ジン（自由意志を持った霊的存在）
- 8、すべての被造物はムスリム
- 9、ムスリム
- 10、イスラーム
- 11、ラーイラーハイッラッラーと南無阿弥陀仏
- 12、アッラーという名
- 13、サムシンググレートとアッラー
- 14、創造主アッラー
- 15、創造
- 16、啓示の書
- 17、使徒
- 18、最後の預言者
- 19、奇跡の書クルアーン1
- 20、奇跡の書クルアーン2
- 21、すべての人類への導きの書クルアーン
- 22、天使
- 23、死とその先にあるもの
- 24、生という試練と死後の清算
- 25、審判

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

- 26、死を与えるもの
- 27、樂園
- 28、火獄
- 29、定命
- 30、すべてを受け入れるところから始まる

見出しだけでは、怪しい気もするが、機会があればイスラムの知識もあるといいと思いますので、本などお読みください。

もう一冊****

「今の中東が分かる本」から（大野元裕著）

イスラムの教えには5つの種類があるという。

- ①しなければならないこと
- ②すべきこと
- ③してもしなくてもいいこと
- ④しない方がいいこと
- ⑤してはならないこと

- ①は、五行（信仰告白・礼拝・喜捨・断食・巡礼）
- ②は、自由意志による貧者への施しなど
- ③は、規定されないすべてのこと
- ④は、喫煙など
- ⑤は、飲酒、豚肉を食べることなど

聖職者も存在しない徹底的な在家宗教であり、それゆえ人々

の生活を倫理の名の下に聖職者が縛る権力機構もない。イスラームに存在するのはあくまでも法学者であり、モスクの管理人であり、イスラーム法に対する学者の見解が権威を構成するとしても、信者の地獄行きを決定づけたり、特別な神的力量を伺ったりするような類いのものではあり得ないのだ。

自由に基づく人間賛歌である。

イスラームの教えによれば、神はすべての被造物の中で人間だけに自由意志を与えた。人間だけは神を信じず、冒涇すらできる自由意志を持つのである。

しかし、その人間が天国に至るために迷うことがないよう、神の教えが啓示されているのである・・・・抜粋

もしも、難しい教えだったら、こんなに大勢の人がイスラムであるはずがないということを知ったこともある。

どんな宗教も言うように、たぶん神を畏れ、敬うことが、人間としての幸せへの道なのだろう。

心を何かにゆだねてみる？

2008・03・21 (金)

Pot Luck Party

陶芸の教室でイベントがあった。

朝から、パティック体験

お昼は、食事の持ち寄りパーティー

午後からは、アメリカ帰りの男性講師による自作品の説明会

私はお昼から参加

パティック教室は、春休みの生徒たち対象の教室だったようで、小さい子供たちもたくさん来ていた。



持ち寄りといっても、うまく同じものが重ならないのが不思議だ。保温ジャーのようなところに、マカロニを使ったものを入れて持ってきたり、甘いデザート、果物やフルーツポンチもあったりして・・・それに店で買ってきたものをもって来る人

もいたり・・・いろんな食べ物が揃うものだ。

器は、棚にある作品の中から使用してみると、色が嫌いだなあとおもっていたものでも、案外食器として映えて見える。次回はその色を試してみるかな。

いろんな場所での、一品持ちよりパーティーは、おもしろい。

次回はもう少し、気の利いたものにしよう。

朝もや



最近よく夕方から、土砂降りになり、もう一度夜中にも大雨が降るというくらい、よく雨が降る。

そんな翌日の朝には、地上に溢れた水分が水蒸気となって天に帰っていく。それがまた空でかたまって別の場所へ運ばれて落ちてくるんですね。



何日か家にいたので、気晴らしに映画でも見るかと出かける。休日にはインターネット予約も満員だったので、平日に。「10000 BC」を見た。

マンモスとかを使役に使っている様子とかの映像には感動したが、西洋人の考える結末にはがっかりだ。

一度死んだ彼女がよみがえってハッピーエンドなんて・・・
映画全部が台無しになった。

2008・03・28 (金)

不思議な月



昨夜見た月がちょっと変だった。

ぼんやりとして、初めは宇宙船のようでもあり、徐々にはっきりと見えるようになったら、下半分ほどしか見えない。

こんなに下だけ半分というような月は見たことがない。

まるで、水中に浮いているボールを下から見上げているようだ。

あれこれ写真を撮ろうとしたが、眼で見るようには写真には撮れない。

街の明かりと、山の姿と月と・・・やはり月しかはっきりとは見えない。

四苦八苦しているうちに、全部雲に隠れたようだ。

やはり雲が上だけかかっていたのかな？

不思議な不思議なお月様。

何かの前兆ではありませんように。

製本化

無料エキサイトブログの容量があと残りわずかとなってきた。有料へ移行するか、どうかを考えている。

2004年2月から丸4年もの間、無料で利用させてもらって大変ありがたいと思っている。

さて、これからもどんどんインターネットのコミュニケーションの方法が変わっていくかもしれない。ブログよりも写真をたくさんアップしてコメントを付け合うような「フォトノマ」とか・・・

個人のアルバムは、みんなウェブ上に置いておこうみたいな・・・

今までに、プロバイダーをはじめ、メールアドレス、ホームページアドレス、ブログ・・・おまけに住所までいくらほど変えてきたことか。

どれもが、ずっと使えるということは少ない。容量の爆発的

な増え方に追いつかないから、提供側が変更していかざるを得なかったのだ。

そして、何かにつけて登録させられて、IDナンバーに、パスワードを要求される。そんなもの覚えられるはずもなく、常に書き留めておかねばならない。その管理も易しくはない。

パソコンのない生活もありだし、そうすればわずらわしさもないかもしれない。しかし、今では、パソコンなしの生活なんて考えられない。

なぜなのか？

詳しくは一般書籍を見てもらうとしても、私の場合は、

- *連絡帳である
- *日記である
- *辞書である
- *新聞である
- *手紙である
- *先生である
- *友人である

そして、最後には自分の何年かの生活を本にして記録しておくことができるというのだ。

このエキサイトブログでは、製本できるので4年分を1年毎に4冊の本にしました。

手書きの日記でなくて、「製本」というのは、ずいぶん私にとってはうれしいことだ。生きてきた生活を認められた気分に

なるというような・・・

価格面は、一般の製本から比べると安いですが、たくさん印刷して知り合いに配れるほど安くもない。

ブログによっては、校正しなくてもいいというところもあるが、それは怖い。どんなことを書いてあるかをチェックしないととても人に見せられない(?)

インターネットに乗せておきながら、それは変ですよ。

今回、PDFにして自分のブログを何度も読み直してみても、誤字の多さ、意味不明のところなどがあり、結構訂正に時間がかかった。

一般の製本依頼なら、プロの校正者ががついているが、頼むほどの内容でもないし、費用も出せない。

というわけで、PDFにしたものをダウンロードして、プリントアウトし、校正し、もう一度PDFにしてくれたのを、インターネットで注文すると本が届くシステムになっている。

先日、ようやく今年の2月分までの4冊目が終わった。

途中で面倒になったが、とりあえずは終了できて、ほっとした。

何か自分に一区切りつけたような気になってしまっている。

元に戻って、さてこれから、ブログをどうするか、少し考えてみる。

このブログがあったから、生活のハリを支えられたという面

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

もある。

感謝している。

見てくださった方には、もっと感謝ですね。

2008・03・31（月）

ゴルフの回数

マレーシアに来た頃に、ゴルフをしている人に、「プレーは週3回くらいかな」というのを聞いてたまげたものだ。

日本にいと、年に3回といってもおかしくないのだから。

私も、回数を数えて、年に100回したと、一人で悦にいつてたら、先日、「まあ週に4回かな」という人に出会った。

「去年は、180回だったわ」とこともなげに言われた。

「中国正月の連休に8日続けたら、熱がでた」というのを聞いて、熱射病じゃないのか？と一人で思ったものだ。

体、疲れてませんか？

その話を聞いて、連続でもやれるかも・・・と思い、明日で、ゴルフのプレーを3日続けてすることに挑戦してみる。（意味はない、単に予定が詰まってるだけ）

ゴルフって、気力と体力、精一杯使ってやるのがいいのか、少し気を抜いて体力温存しながらやるのがいいのか・・・

さて、スコアはどのように違うのでしょうか。（精一杯やっても、スコアがねえ・・・）

プロゴルファーって、ほとんど毎日ゴルフしてるんです

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

よね。

全くエライ人たちですね。

2008・04・09（水）

長い間ありがとうございました

エキサイトブログを2004年の2月から利用させてもらって、もう丸4年が過ぎました。

ブログで大好きなマレーシアをデジカメで撮って、自分なりのコメントをつけてアップしてきました。

最近では、普通の生活になりすぎて、写真に撮ることも少なくなってきました。

というより、私の考え方が、少し変化をしています。

この年になって変化というと、体調が悪いとかでしょうが、体のほうは大丈夫です。

心遣いが今のままじゃダメだと感じるころがあり、少し自分の心を解体してみようかと思っています。

解体したままだと変ですので、私の理想とするものに近づくように再構成して行きたいと思います。

変なコメントに、頭をひねられたこともあると思います。

ご迷惑をおかけしたこともあると思います。すみませんでした。

また、別のところでお会いできるかもしれません。

いくつになっても、より理想に近づくために。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

長い間ありがとうございました。

2009・06・27（土）

復活

おしまいにしてから、1年3ヶ月も過ぎてしまいました。

その間に、心が成長したでしょうか？

この年になってからねえというものの、だらりと過ぎるよりは前向きに進みましょう。

この6月15日にマレーシア3度目（正確には4度目、一度目は隣に引っ越したから）の引越しです。

でも便利な場所はだいたい決まっています、そんなに離れていません。主人の通勤の関係もありますので。

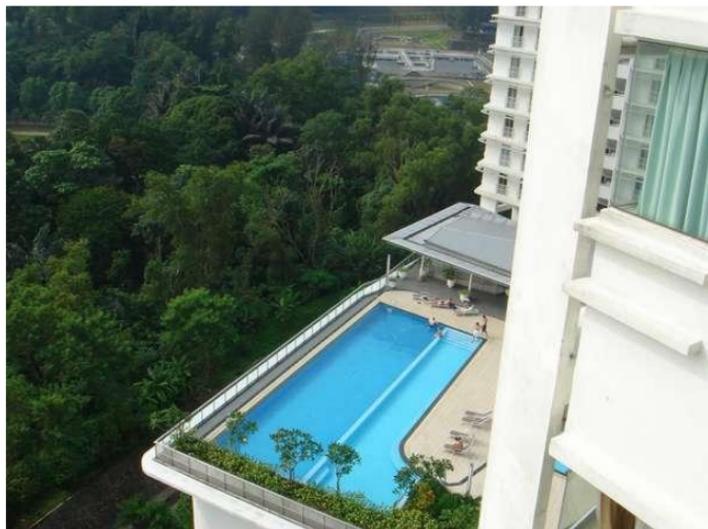


前から行きたかったコンドミニウムは、予算がオーバーで、まあ入れればいいわと思っていたのですが、期待以上に景色もよく、明るいので、とてもうれしいです。

今までで初めて遠くにツインタワーとKLタワーが見えま

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

す。その手前にはゴルフ場も見える！！すごい。



このプールも見えるのですが、残念ながら隣の建物のプールです。

もちろんここにもプールもありますが、ちょっとコンパクト。でも、たいして泳いだりしないんだから、人が楽しそうに泳いでいるのを見るほうが私にはいいかも。

やはり時々、書きたくなったらマレーシアのこと続けて書きます。

2009・07・03（金）

ペントハウス



ペントハウスに住む知人（イタリア人）が、還暦パーティーをすすところかで何でも見たがりの私は主人と出かけた。

ペントハウスというのは、ビルの屋上にある高級住宅となっている。確かに屋上の二階建てのコンドミニウムだった。KL市内なので、見晴らしは最高。ツインタワーが美しい。あまり新しい建物ではないが、景色に惚れ込んで購入されたのだろう。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



奥さんはマラッカのマレーシア人なので、調度品はニョニヤ風の感じがする。たくさんの家具は重厚で素晴らしい。



ご主人のワインのお勧めで、たいへん楽しく過ごせる。食事

も自由にとれるが、たくさん食べられないのは残念だ。



そして、ラムの丸ごとが出てくる。これがまた、ワインと一緒にいただくとおいしい。

たくさんワインをいただいた夜でした。

おめでとうございます！

2009・07・07（火）

ファイヤーフライ

格安飛行機に乗って、シンガポールへ行こうと思った。

プロペラのそばのそばの席なので、左の黒いのがプロペラ。

そして、歩いて華奢な階段を登る。あまり高齢者は無理のよ
うな気がする。私もギリギリかな。



今のマレーシアの空港は、KLIA という市内から 1 時間ほ
どのところにある。

昔の空港である「スバン空港」は近いけれど、国内線少しだ
けであまり使われていないようだった。

シンガポールにも就航するというので、いつもはバスで行く
ところを一度飛行機に乗ってみようと思った。

エアアジア（同じく格安）は、KLIAの近くのLCCTというところから出るので、飛行場までいくのがたいへんで選択肢に入っていなかった。（LCCTって何かナと思っていたら、ロー・コス・トキャリアー・ターミナルの略だそうです。値段で命の順番を決めるなどというのは、ハッキリしていて外国らしい。）

それより驚いたのは、スパン空港がとてもきれいになってきたことだ。とても格安航空用の空港とも思えない？



外側もまだ工事中だ。ちょっと危ない気もするけど、頑張ってください。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



さて、ファイヤーフライ機は4列シート。通路を歩くと、目の位置に収納庫が来る。狭い。大丈夫かな。



雲の中を飛ぶときだけは少し揺れたけど、こんなものでしょ

うね。

格安といってもそれほど安くはないような気がしました。保険、税金込みで往復326リング。

でも、コーヒーカップケーキとオレンジジュースが出ました。オレンジジュースは乗り物に酔う人はやめたほうがいいと思いますあ〜す。

シンガポールへ着いて、またまた驚いたのは、シンガポールでも格安空港に降ろされたこと。イミグレーションがやたら遅くて（窓口も少ない）、ちっとも早く着かないじゃないかと思う次第。それに、電車の駅まで無料シャトルバスに乗らなくてはいけない。

安くて便利で、からだの楽な方法をと考えるけど・・・やはり値段によるんでしょうね。

2009・07・11（土）

ナイトマーケット



引っ越した住まいが空き地だった頃にナイトマーケットがあった。今は商店街の中でやっているらしい。日曜日は、たいていのお店が閉まってしまうので、日曜日の夜のナイトマーケットの場所としては、いいかもしれない。月曜日の朝までに片付けるのだからたいへんだろうけど・・・



夜店が出るところはどこかしらと思うくらいに分からなくなる。

ずーっと続いている。野菜、果物、魚、肉などの食品から、シャツ、ジーンズ、ベルト、おしゃれ品、かばん、財布など、それに食べ物や飲み物屋さん

プラスチックバックとかしゃれているけど、安物のレジ袋に入れてもらって買って帰る人、あちこちで食べる人・・・住み込みの女中さんで明日の分の買出ししているような人もいる。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



うちは夕食用に、サテ、焼きそばみたいなもの、ヤシのジュース、その他果物いろいろ買って帰りました。

まあ、縁日の夜店みたいな感覚で利用できるかな？

何より安いのがうれしい！

2009・07・13（月）

ナイトマーケット2

暗い時に行くマーケットは、なんだかエキサイティング。

今回は、少し明るいうちに出かけた。

わー、ドリアンがある。

久しぶりなので、どうしても食べたい。1キロ8リングとか。選んだドリアンは1キロ半か12リングだという。

思わず一つつまんで食べる。おいしい！

残りは、コンドミニウムはたいてい持ち込み禁止なので、道端に座って食べちゃいました。おいしいけど食べ過ぎかも。

子供づれ目当ての風船売りもいる。

野菜や果物・・・いろいろあったけど、夜の裸電球の下で見ると、なんだかうれしい。

明るいと、汚いところが見えすぎるからね。

ショールを地べたに広げて打っている人もいた。安い！まさか出所がよくないところだったりして・・・

あれこれ食べ物を買って帰ったけど、前回とたいして変わらないものを選んでる。

すぐに飽きちゃうかもしれないなあ。

2009・07・15（水）

食中毒って熱でる？

めったに病気にならない主人が、食中毒かもと病院から電話があった。

前日、スタッフとスチームボート（お鍋料理）に行ったのだ。

その前の日曜日のドリアンとか、サテのせいかと、チラッと頭をよぎったが、私はなんともない。

彼は結構大丈夫大丈夫と言いながら食べてしまうので、心配なこともあった。

そんな彼も、貝類だけは食べるのを避けている。ひどくなると肝炎を起す。これは怖い。

食中毒と診断されて、お薬を貰い、おかゆを食べて寝た彼の頭が熱い。38度2分、大人としては高いほうだ。冷やして寝た。

私はというと、ひょっとしてインフルエンザ？

ひょっとして風邪？

ひょっとして・・・

などと考えて、自己中な私は、二人とも病気になったらダメだからと、別の部屋で寝る。（といっても寝苦しかったけど）

彼は、翌日休みたかったけど、電話で呼び出されて仕方なく

出て行った。

お昼に麺を食べるといったから、多分からだは大丈夫なんだろう。

たいしたことないといいけど。

電車に乗るわけでもないし、たくさんの人と出会うわけでもないし、インフルエンザにはかかりにくいと思うのだけど・

・

2009・07・18（土）

住まいの落ち着き

おかげさまで、主人は元気ようです。

引越し先によって、家具付だったり、家具なしだったり、コンセントや水道の栓の位置やら・・・今までと違うところがいっぱい出てきます。

まず引越しでテレビをどこに置くかで家の雰囲気も変わってきます。ところがテレビのアンテナの口はたいてい1箇所だけ。デザイナーの思惑通りに家具を配置しないといけないようになってしまっている。玄関ドアを開けると、テレビがあるという家がほとんど。

でもいきなりテレビを見ている人と目が合うのはあまりいい気分がしない。

で、アンテナ線とアストロ（衛星放送）のなが〜い線を買ってもらって、反対側にテレビを配置。

これでOK, いい雰囲気。

次は、水道。洗濯機やら植木に水をやるためのホースやら・・・いろいろ工夫を凝らして、蛇口を二股にってもらって利用。ホースも長いのを買いました。これでOK, 便利だ。

リビングのエアコンが故障。ガスが抜けているのだそうだ。前の工事の人がへたくそだったらしい。

オーナーに言いたいが、家賃をまけてくれたこともあるの

で、こちら持ちとしよう。

ガスを入れてもらってOK, ああ涼しい。

今回は収納力があるし、コンセントも多いので超タコ足配線にしなくても良いのはうれしい。

今まで悩みだったインターネットも、マキシス（携帯電話の会社名）のブロードバンドにしたので、配線はなし。これは何よりうれしいが、月の費用が少々高い、ちょっと痛い。

便利なのはいいが、クーラーも大きいし、お風呂を沸かす電気代も要る。これからの固定の維持費が気にかかるところだ。請求書来ないで！！

今度は、ゲスト用のテーブルを買ったのだが、家にあるソファに高さが合わないとかで、「足を切ろうか」などと、言ってる。

それはちょっと怖い。はたして、テーブルがうまく機能できる状態になるのかどうか・・・

電動のこぎりでも買いに行ったのかしら？

2009・07・19（日）

タマン・リンバ・キアラ

家から見える公園のようなところで、夕方からなにやらマイクのテスト音が聞こえたり、音楽や声が聞こえる。

夜の9時でもまだ音楽が聞こえるので、ちょっと見物に出かけた。



タマンリンバキアラってどういう意味か？帰って調べたけど、なかなか分からない。インドネシア語の翻訳でやっと。

タマン＝庭園、リンバ＝ジャングル、キアラ＝土地名かもしれない

ジャングルなのに庭園??

近くのような気がするが、大回りしないとたどり着けない。



暗いところをそろそろ行くと、道路沿いに明かりが見える。道を間違わないようにしてあるのか？車がたくさん駐車してあるので、多分まだ人はいるのだろう。

音楽も聞こえてきた。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



何で南米の音楽がよく分からないが、イベント用に呼んだのかもしれない。割合小さめの音楽にしてある。



もっと進むと奥ではテントが張られ、何かを食べているような感じもする。

ひょっとして結婚式？結構おしゃれしている人が多いので、そんなところかもしれないが、こちらはポロシャツ（よりによってオレンジ色）なので、あまり近づけない。

・・・ですぐに退散。

何故、探索したかったかというのは、先週インド系の音楽が夜中まで大音量で鳴っていたのだ。だからどんなところでやっているのかと思ったからだ。

でも、ほんのすぐそばにヒンズー寺院があったので、先週の大音量はどちらからだったのかは不明のままだ。また次の機会に回すことにしよう。

2009・07・21（火）

大雨

市場に行こうと準備していたら、なんだか雲行きが怪しい。降る前に行けばいいかもと思ったが、あっという間に、雨が風に吹かれてやってきた。



かわいそうにトラックに積み込んでいるうちに、大雨が降ってきて、あまりの雨に載せきれないダンボールが外に出たまま。商品は大丈夫なのか？雨が止むまでは出られないからどうしようもないのだろう。



そうするうちに、溝から水が噴出してきた。ゴミもみんな一緒に出てきている。



5分もしないうちに、水嵩が増えてきた。

普段は川底をちょろちょろと流れているのに・・・すごい。自然の驚異ですか。

こうやって、あちこちがきれいになっているな？あのゴミはどこへ行くのだろう？

最近はやブ（よその国の焼畑の煙など）がすごくて、時々臭いもきつい。敏感な人は頭が痛くなるのでゴルフが出来ないとか言ってる人もいました。

汚れた空気が多いから、雨もだいぶ長いかもしれない。

市場行きは午後になるかな。

約30分で、雷が鳴ってきた。そろそろ雨足は落ち着くのか？

いや、激しい雷になってきた。

2009・07・22（水）

マグロ丼

三崎のマグロ丼を食べてきたと、息子達からメールが来た。

う～ん、弾力あるマグロ、食べたいなあと思うけど、そんなお店は知らないし、あったとしても高いだろうし、イメージどおりとは行かないと思う。



これはご存知冷凍マグロ。市場の中の魚屋さんが扱ってました。「ししゃも、うなぎ、さば」もあるよと、日本語名で教えてくれる。

でも、解凍して食べたってねえ。ぼそぼそしておいしくないよねえ。

ある人から、いいこと聞きました。まず濃い塩水に冷凍のま

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

ま5分浸ける。

後は、ペーパータオルに包んで、冷蔵庫で数時間水分を抜く。

準備して、そろそろ主人が帰らないかなと思って待ってたら、今日は外食だって。

じゃあ、このマグロどうすんのよ！

仕方ない、一人で3分の一食べる。結構うまい！

残りはどうするか？

みりんと醤油につけることにした。

そして、翌日の日曜の夕食に寿司飯の上に、そのマグロが乗ったのであります。

こりゃあ、うまい！

お試しあれ！

インスタント味噌汁とインスタントマグロ丼。

おいしい！

1袋500円ほどの価格でした。もしフレッシュなマグロだったら、何千円もするかも。

2009・07・26（日）

予行演習

来週のために予行演習のパーティをしたんです。

若い女性3人を招いて、楽しい夕食タイム。

後片付けまで手伝ってもらって、いい娘達を持ったような気分。

いい男性がいたらいいのになあとは、勝手な思い。



まだ良く慣れない市場での食材探し。

おいしいかどうかは食べてみないと分からない。

そして、まだよく慣れない台所での使い勝手を調べたり・

今回は手伝ってくれる人がいたけれど、さて来週は、うまく運びますかどうか。

それにしても、写真に撮るとうまく盛り付けたようなものも、やはり素人ですね。

見た目とおいしさとの両立は、やはり難しい。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

改めて、そう思いました。

久しぶりに、楽しく緊張感のある食事づくりでした。

街の変化



左のほうにミッドバレーメガモールのショッピングセンターがある。

KTMのミッドバレーの駅が出来たのが、2004年だからもう5年も前の話になるんだなあと思う。

駅もなく、車でショッピングセンターに来るだけだった頃。

駅が出来て、しばらくしたら歩道橋が出来て、メガモールの2階から出入りできるようになったら、1階入り口の人の流れが大きく変化して、店の交替があったり・・・

久しぶりに出かけてみたら、また新しい歩道橋が出来ていた

りして・・・

街というのは絶えず変化しているんですね。

店舗の交替も激しいし、事業はなかなか大変なんだろう。

そしてマレーシアらしくゆったりとした感じが少しずつ減ってきて、大勢のお客を捌くために、みんな忙しくなっていく。都会になりすぎる寂しさは、年とってるからかな。

にこやかな笑顔が減っていくような気がする。

2009・07・28（火）

ブロードバンド



よく引越しをすると、インターネットの接続が面倒だ。今までに、電話線、電話会社のADSL、コンドミニアム付属のブロードバンドといろいろと替えてきた。

今年に入って、コンドミニアム付属のブロードバンドのプロバイダーがよく替わるので（儲からないのだろう）、やめることにした。

ちょうどその頃、マレーシアで大手の携帯電話会社のマキシスが、携帯電話のブロードバンドを出したのだ。（ツインタワーの隣のちよいと邪魔なビルはマキシス）

パソコンに差し込むだけで、どこへでも持っていける。

しかし、月の支払いが158リング。絶対高いと思う。

郵便で請求書が送られてきていたので、5リングを減らした

めに、E-Billにすることにした。

自分でホームページから替えるより仕方がないと、マキシスの担当の人にいわれた。

格闘すること1時間以上。

結局は、マキシスのホームページは、ポップアップをブロックしてあると、前に進まないのだ。

めんどくさい！

とりあえずは、メールで請求書が来ることになったようだ。

来月に本当に来るのかしら？

アンチスパムとかに振り分けられませんように。。。

2009・07・29 (水)

予想通り

最近歩いて買い物にいける範囲で済まそうとする傾向にある。

ショッピングロットの中国系のお店を利用することが多くなる。

いわば、ドラッグストア？

薬も売ってるし、日用品も・・・なのだが、いつの仕入れか、分からないようなものが所狭しと並べられている。

ゴミ袋のついでに、ラップも・・・

さて、使う段になって、

まず、ミシン目通りに開かない。



仕方なく、包丁を使ってあけようとするが・・・

哀れな状態になってしまった。中身は箱よりずっと細め。
30メートルあるのかしらと、引っ張り出したいような衝動
を抑える。

でも使えればと思ったが、切れない。
引きちぎって使いました。



やはりジャスコに売っているのは、多少高いけどよく出来るわ。

日本製を装うのはやめて欲しいですね。

2009・07・30（木）

トランスフォーマー

トランスフォームというのは、

- 1、変形させる、変容させる・・・
- 2、エネルギーを変換する、変圧する
などの意味がある。

1の場合、

漫画とかテレビのCMで変形するロボットがあるらしい。

ひょっとして変形するのかと思わせるようなトラックに遭遇。



それもゴルフ場で。何するトラックかと気になる、気に

なる。



いくつかコースを回ってきたら、まだいた。なんと、樹木を根こそぎ取り上げるものだったんですね。



今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

せっかく根こそぎ採ったのに、移動であちこちぶつけて木をへし折ってる。

車を誘導するおにいさん！

ちゃんと誘導してよ。どちらの木も泣いているよ。

あれやこれやと心配していたせいにしたいほどのひどいスコアだった。

ゴルフは集中力が勝負ですよ。

2の場合、

うちにあるトランス（変圧器）のこと。

日本製の機器は、100ボルトが中心なので、こちらの電圧220ボルトから半分に下げることがある。

そのときに変圧器を使う。ワット数などに応じて、100ワットの軽いものから、1500ワットくらいまでいろいろとある。

先日、古い食器洗い機を動かしてみようかということになった。水道の蛇口を合わせるのに、あちこちの店で金具を探して取り付けたり、トランスも準備して、洗う食器も入れて、スイッチオン。

古いけどスイッチは入って動いている。

徐々に変なおいがする・・・

とうとう、家のヒューズが飛んだ！！

どうやら、ワット数が合ってなかったにちがいない。トランスのヒューズは飛んでないけど、めちゃ熱くなって臭いもすごい。とても危険な使い方だ。

そして、古い食器洗い機も二度とスイッチが入らなかった。それらを処分するのに、少しお金がかかった。

生活するのも、集中力が大切ですよ。あちこち細心の注意をして、ねっ。

2009・07・31 (金)

トランスフォーマー・続編

やはり変圧器があるので、ジャスコに行ったらあるかなあと
言うことで、出かける。

電気製品の売り場で何人かに尋ねる。

スペルを書いて、絵を描いて、電気を下げるもので・・・
と説明したつもりだったのだが。

「トイザラスにある」という。

「オモチャじゃないんです」

「そうだよ」

まあ行ってみることにしよう。

店員らしき人に尋ねる。

スペルを見せて、絵を見せて、電気を下げるもので・・・
と説明したつもりだったのだが

案内されたのは、



ちゃうねん、ちゃうねん (違うという大阪弁)

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

こんなんとちゃうねん。

再び放浪を続けたが、結局1000ワットのものではなく、あきらめることになった。

The End

2009・08・05（水）

家をあたためるパーティー？

引越しのパーティーは、「家をあたためるパーティー」というのだそうだ。

本来はもっと近所の人をたくさん招いてするのだろう。そこは外国人なので・・・ということにして。

たった10人程度のパーティーでも、きちんとしようと思うとなかなかたいへん。

- 1、誰を呼びたいのか？
- 2、何を出すのか？
- 3、どんな風にするのか？

考えるほど難しい。

1、気の合わない人を呼ぶわけには行かない。少人数ならなおさら。

2、マレーシア人や外国人もいると、やはり日本食でしょうね。

3、大皿にボンとして、立食というのも落ち着かない。こちらはほとんどそうだから、新鮮さがない。

それで、テーブルに座ってもらって、ほぼ日本食のコース料理。出来るだけ1品ずつ出す。

これだけをクリアするには、家に何も無い。

まず、日本食器を10人分揃える。これはダイソーがこちらにやってきたので、そこで食器を調達（5リング）・・・全部の食器を洗って、シールをとるのにかなり時間がかかる。

ソファーに座ってちょうどいい安価なテーブルを探す。stuhl机（60センチ×120センチ）4つ買って、主人が金ノコで切りそろえた。16本分ですよ。（えらい!）・・・あれ以来肩が凝るようだ、パソコンのせいと思っているが。

テーブルクロスを探す、うまい具合のサイズはない。仕方なく、インド人街で何枚か同じ模様のパティック生地を探す。安価で肌さわりがよくて、見た目もいい・・・足が棒になる。暑くて気分が悪い。

食材は、近くの市場だが、ほぼ原材料なので、生ものは骨を取ったり、皮をむいたりと下処理に時間がかかる。しかも、いくら買い物しても、うまく材料が揃わない。あっちのショッピングセンター、こっちの・・・夜に行くとこれまた余計に疲れる。

そして、困ったことに、台所がふたつに分かれているのだ。



コンロは部屋の外にある。確かに部屋が暑くなったり、においが少ないという点ではいいのかもしれないが、多分、メイドが下処理と暑苦しい仕事を分担するという設定になっているのだろう。

しかも、当日は換気扇が故障というおまけもつきました。

見た目に清潔そうだが、一人なら当然、駆けずり回る状態になる。しかも、コンロは洗濯室もかねているので、床がたたきになっている。ナベ持って段差を降りたり上ったり。高齢者には危ないよ！

使い勝手がいいように、棚を置いてみたり、はずしてみたり、継ぎ線を手当てしたり・・・いかに効率よく動けるか、ない智慧を絞ってみる。先日のトランスフォーマーも手に入らなかったの、あちこち道具を移動してしのぎました。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

前日には、準備が間に合うかちょっとイライラしましたがけど

・・・

そして、当日は何事もなく素敵なディナーを迎えることが出来たように振舞えたのです。

ねっ！



2009・08・06（木）

午後の市場



なかなか立派そうな建物は、市場。[Pasar Besar]パサルブサル=大きな市場、というところでしょうか。

地下の豚肉売り場を書いてあった営業時間は、朝の6時半から12時半でした。生もの扱うだけに朝の涼しいうちが勝負というところでしょうか。もちろんクーラーなどないから朝でないと気温が上がりすぎますね。

朝一番は出かけたことがないので様子は分かりませんが、9時ごろは大賑わいとか。わたしはもっとすいてから、ゆっくりと出かけますが・・・でも、お昼前じゃないと、だんだんに店が閉まっていく。

朝は、地下の駐車場も満員。そこら辺にも車がいっぱい。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

しかし、午後にはご覧のとおり、静かなもの。

あれだけ出ていた出店はいったいどこに行ったのかと思うくらい、な〜んにもない。



わずかな店がオープンしているだけ。インド人の果物屋さんはいつまでもいるのだけど、何で閉めないのか？家に帰っても暑いからかなあ。

2009・08・08（土）

気分が晴れないとき



毎日生懸命楽しく暮らしているときでも、ふと何かもやっ
とすることはありますか？

わずかな心のすき間に、何かが入ってくる。

ふと見上げた空に、感じることもある。

何がいったい入ってくるのでしょうか？

悩みというほどでもない。

反省というほどしっかりとしたものでもない。

悔しい。

悲しい。

腹が立つ。

疎外感。

厭世的な気持ち。

寂しい。

苦しい。

何のためにこんな気持ちが用意されているのか？

それを解きほぐすために、人はいろんな本を読み、絵を描き、文字を書き、何かを作り、身体を動かし・・・考えられることをしようとする。

心の揺れが大きいほど、夢中になれるものが見つければ、後世に残る作品となるのかもしれない。

でも何のために、こんな気持ちが用意されているのか？

テレビも音楽も消して、一人になって、目をつむって、心を澄まして・・・

そして、「ありがとう」って言うてみて。

何か聞こえるかもしれない。ひらめくものがあるかもしれない。

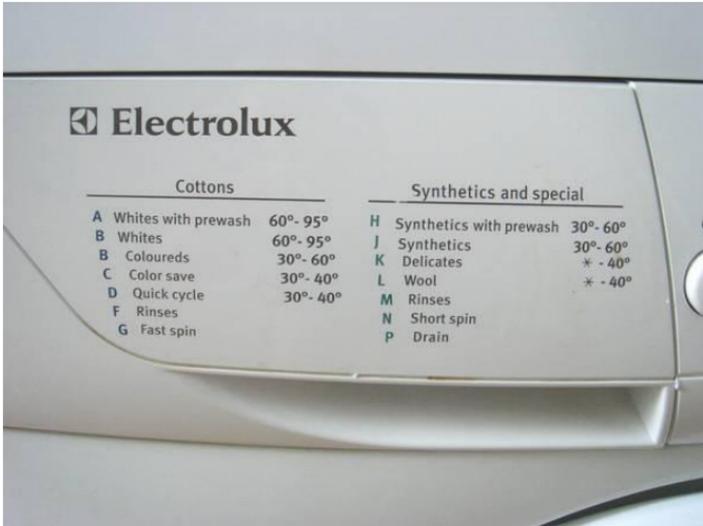
それを「祈り」ということもできる。

2009・08・09（日）

Electrolux

このブランドご存知でしたか？

私は知りませんでした。日本にいればあまりお目にかからないですから。



これは自動洗濯機のダイヤルの案内です。

まず、温度を上げて洗濯するという発想がないので、全然意味不明でした。英語の取り扱い説明書を見ても、どれも自分のイメージする洗濯方法に当てはまらない。

昔のテレビのチャンネルのようなダイヤルが付いていて、A~Pまで選ぶわけです。それがまた合わせにくい。通り過ぎるともう一周回さないといけなし。

例えば、

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

Aの場合=白物のシーツとかタオルとかを、60～90度にして下洗いと4回リンスして、長い脱水をする設定となっている。

Jの場合=下洗いなしで、ブラウスとかシャツなどを、30～60度にして、3回リンスで短い脱水。

短い脱水にするとまだまだべちゃべちゃなので、やはり長い脱水の、Gを再び手で回してしなくてはいけない。しかも危険防止のためか、ドアが数分開かない。ポーっと待っていて、なぜかまだ泡だらけなので手桶に水を入れてかけてから、Gに再設定。

いかに日本の洗濯機が、便利か分かる。最近のは知らないが、洗濯にハイテクは必要ないと思う。この会社はスエーデンの会社らしい。日本向けのホームページを見ると、結構なお値段。

<http://www.aeg-electrolux.jp/>

今回のおうちは、有難いことに、たくさんのElectrolux製品が使われている。

しかし、毎日不満が募る。うまく洗濯できないのだ。仕方なく、原始的な方法を使い、床はびしょびしょ。



ご覧のレンジなども同じメーカー。先日、ファンが故障と言うことで、修理に来てもらった。

もちろん、一度で済むようなことも、二度かかるのはこちらでは当たり前なので、1日半を待つて過ごす。

するとなんということでしょう！モーターのファンのところに、梱包材のビニールにくるまれたスポンジがびったりと張り付いたまま。そして、右側のヒューズらしきものを交換。すご

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

く高くついた。

そんなものが付いたままだと、大笑いしてやった。



取り付け作業がうまくいってないのだ。今回修理に来た人も、ほとんど子どもみたいな人たち。でもよく見つけたよ。

前回の、エアコンのときのガス漏れといい、工事が全然うまくいってない。

洗濯機だって、配水管の設置に問題があるようにも思うのだ。

工事専門の職人というような人はいないのかもしれない。

ビルトインの製品は、見た目にはいいかもしれないが、工事がうまく行き、利用者側もよく分かってないと何の意味もない。たぶん、メイドには使いこなせないのではないかと思う。

レンジのガラストップは、しょっちゅう拭いていないと汚い。素人には扱いにくい。

西洋風のオープン料理にフィットしているのだろう。

炒めたり、油で揚げる料理には全く不向きである。

キッチン回りは、見た目より、自分の生活に合っているかどうか？実用性ですね。

2009・08・14（金）

チャンギ空港



シンガポールの独立記念の日は、8月9日だったそう。それで、10日月曜日は振り替え休日。用事があって出かけた。

今回も、初の試み。前回の格安飛行機は、マレーシアのスパン発のファイヤーフライ機で、シンガポールの格安空港に降り立った。

今回は、マレーシアの格安空港発のエアアジア機で、シンガポールのチャンギ空港着のを利用した。

今回の、エアアジアのプロモーションは、バスの往復と変わらないくらいの料金となっている。

片道5時間半かかるバスの旅と、1時間弱の飛行機の旅とど

ちらが楽かちちょっと体験してみた。

普通に考えたら、同じ値段なら飛行機が楽に決まっていると思うよね。

さて、どちらか？

どちらを選ぶ？

エアアジア機のプロモーションで、シンガポール行きが、座席指定と保険をつけて、往復128リンギ。

ほとんど空港税などだから、タダみたいなものだ。

申し訳ないような気がしながらの日帰りの旅。



朝6時半ごろの飛行機に乗るには、マレーシアの格安空港までのバスがKLセントラルから出ているのだが、朝4時に乗る必要がある（朝の3時から運行している）。自分で運転できる人はいいが、自宅からKLセントラルまで無理を承知でパートナーにお願いする。ありがとう。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

KLセントラルからのバスは、一人9リングだが、エアアジア申し込み時に赤いバスの予約をすると、もっと安く乗れる。対抗の黄色のバス会社は、8リングとして、大声で客寄せをしている。大声で言われて、つい買ってしまう。本当はエアアジアの赤いバスに乗りたかったなあ。満員になるまで動かないのか？しかし、結構乗客がいっぱい。

予定では1時間15分のところを、ぶっ飛ばして45分くらいで着く。横揺れがすごいが、座席に持つところがない。体中力が入る。バスも安く仕立ててあるのかも。

まあ、無事に到着。

5時ごろから、空港は人がいっぱい。食事している人もおおぜいいて、活気に溢れている。

国内、海外ともたくさんのエアアジア機がある。

インターネットで予約したので、プリントアウトしたeチケットで、無事チェックイン。割合スムーズに行く。

しかし、1時間以上前にチェックインしないといけないので、スムーズに行くと、何か時間の無駄のような・・・

前のファイヤーフライは、横4人だけのプロペラ機だったが、エアアジアは6人がけのジェット機。

約1時間の旅は揺れも少なく快適。マスクは必携。

到着場所も一応、シンガポールのチャンギ空港。ターミナル1～3までであるようだが、ターミナル2に到着。（出発はターミナル1だった）朝が早いせいか、イミグレーションもス

ムース。

街までの電車MRTまでは、歩きでいける。

前の格安空港の場合は、シャトルバスに乗らなければならないので、荷物がある場合は、たいへんだ。

だから、朝4時のバスから、シンガポール到着して、電車乗り場まで約4時間強。

これなら、飛行機のほうがいい。

さて、帰りだが、夕方4時10分初の飛行機に乗るには、初めてなので2時40分頃に着くようにしたい。チェックインは割合スムーズに行く。それからだが、乗るべき飛行機がやってこない。45分遅れる。到着は30分ほどの遅れですんだが、どうも雨天のせいらしい。

イミグレーションは、マレーシアのほうは、インフルエンザのチェックが割合厳しそう。

そして、KLセントラル行きのバスで、赤いバスのチケットをと思っていたら、大声でおねえさんが、8リングだよって言うのにつられて、また買ってしまった。乗ろうとしたら、いっぱい次のバスへ。いっぱいになるまで待っていた。ああ、赤いバスに乗りたかったなあ。

夕方の平日で結構混んでいたが、到着。しかし、大雨だ。タクシーを乗ろうとしたら、タクシーチケット売り場は、「タクシーはありません」の張り紙。上の階のタクシー乗り場はすご

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

い行列。わあーどうしよう。

あきらめて、マレーシアのLRTで終点まで行って、タクシーを探そうと思った・・・のは甘い考えだった。

やはりタクシーはない。たまたま、無料のショッピングセンターのシャトルバスが来たので、飛び乗る。

お腹がすいたので、そこで麺を食べる。

家に帰るまで所要時間は、約7時間弱。

高速バスなら、片道5時間半。ずっと寝ていてもいいし、映画を見ることができるのもある。本も読める。

飛行機はいろいろと移動が多くて、気も使うし・・・

どちらがいいかな？

格安飛行機ばかりが頑張ると、バス会社が潰れるというような新聞記事もあったとか。

今度はどちらを選ぼうか？

2009・08・16（日）

町並みと住まい



ワンワールドホテルからの眺め。

小さな丘を背景に、一軒家やリンクハウスが並び、所々にコンドミニアムも見える。いわゆる、高級住宅地に当たる。大きな道のそばは、豪邸の一軒家が並ぶ。

ショッピングセンターにも近いし、それでいて閑静な住宅街となっている。

コンドミニアムに住んで感じることは、セキュリティーや家の維持費が、一軒家ならすごくかかるだろうなあということ。ガードマン付きのコンドミニアムでさえ、泥棒がしょっちゅう入るのに。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

ある人の話・・・、ゴルフ場のそばの豪邸に住んだ男の人が、「リタイヤーしたら、そのそばの小さな古いコンドミニアムに住むのがよさそうだね」と、言ったそうだ。

何であんな古いコンドミニアムなんか・・・と思ったが、きっと維持費が大変なんだろうと話が落ち着いた。

別の女性からの話・・・うちにはエアコンが17台あって、主人が帰ってくると寒いほどあちこちつけまくるって、電気代がどうも高いらしい。たった二人の生活なのに？

さて、どんな住まいがいいのかなあ。

2009・08・17（月）

日本ってどんな国であって欲しいか

自分が若い頃には、年寄り達は、もう日本の行く末もおしまいだ、と思ったに違いない。

私が年寄りになって思うことは、やはり同じなのか。

全く、そういう気分だからだ。

自分のよかった時代をそのまま続いて欲しいと思うからだろうか。

学校でいじめや荒れがすごく問題になったときには、自分たちの子どもが卒業していたので、ほっとしたものだった。

女性たちが「自己実現」とか言う言葉に迷わされていて、家庭を放り出したことが、いけないのではないかと思うこともある。

自己実現などという抽象的な言葉に惑わされて、社会で男性と互角に戦うのがまるで、素敵な女性のように・・・

それで、子ども達は怎么样了か？

その子たちが大きくなった今の世の中は怎么样了か？

苦勞を知らずに、自己中心の大人が育てた、子ども達。

もっと狭い範囲で、何もさせられずに育てられたその子ども達。

遠くから眺める日本の状況はもう分からなくなっているが、

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

こちらで見る日本のNHKニュースや、たまに日本で見る民放のテレビなど・・・

人間って、行き着くところまで行かないと、目が覚めないのだろうか。

よその国で、餓死してようが、戦争してようが・・・

そして、8月末の選挙。

与党は嫌だけど、野党はもっともっとおぞましい。

2009・08・19 (水)

発想



誘われて、中国料理店に連れて行ってもらった。まだ改装したばかりなので、とてもきれい。新しいお店は気持ちがいいね。雰囲気も抜群。

天井を見たら、きれいなゴールドのシャンデリア。

きれいだなあと、よくよく見たら、なんとお金に模してあるのだろう。

本当に「金（かね）」

さすが中国料理店。

夜のセットメニューは、98++から。8人行けば、1000リング近くするじゃないか。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

お金と体重のために節約。

で、アラカルトを頼んで、ワインを持ち込み、半分以下で、
もっと少なかったかも。

そして、長時間しゃべって、楽しかった！！

シャンデリアには負けないぞ～。

発想の仕方が、すごいね。

それにしても、食べ物やさんは競争激しいと思うね。

お客も手ごわいから。

2009・08・21（金）

夢

物語のような夢を見た。

あまり流行らない夫婦でやっている喫茶店の奥さんが、私に「あそこ（バス停前）のすし屋の店舗が空いているようだけど、あそこなら客が入るかもしれない」と言うんですね。

夢だから何故？って聞かないでね。

そして、私は友人と二人で車に乗って、そこを見にでかけたら、すし屋が再び営業しているじゃないですか。

主人が病み上がりなのか、ランニングシャツを着ているだけで、疲れた様子で、もう店をやりたいと誰かに怒ってるんです。

場面は喫茶店、少ない資金で買った食器類が欠けたりしているのを奥さんが見て、「こういうのはもう使えないよね」という感じで、引っ越すためか片付けている。

で、もとすし屋のあったところに、喫茶店の奥さんがいる。お金がないはずなのに、どうしたのかなあ・・・・・・・・

すし屋のカウンターを利用して、どのように喫茶店にしようか？

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

入り口はやはり替えないとまずいよとか、いろいろと勝手にレイアウトとか営業の仕方とか、考えているんですね。

ようやく目が覚めましたが、割合長い夢でよく覚えていました。

この夢に何かのヒントがあるのかな？

2009・08・23（日）

器

「器」と言っても、お茶碗のことではありません。

辞書によると＝事を担当するに足る才能。器量。人物の大きさ・・・などです。もちろん、入れ物もあります。

こちらで生活していて、しっかりした英語で一度話してみたいなどと思うけれど、単語も文法も慣用句もイマイチ。ちょっと、その気になって、本を買ったり、DVDを買ったり・・・結局、娘の高校時代の本をノートに写してみたり・・・でも、なんだかただ写しているだけ。

これからの残りの人生を生き抜くには、「仏教だ!」と思っても、よく知らない自分がいる。

お釈迦さんて誰? 何したの?

日本の仏教はどこから来たの?

どの宗派がいいの?

マレーシアに住んで、気になる、イスラムって何? どんな教え?

何で断食するの?

中国人の考え方はどこから来てるの?

道教って何?

関帝廟って何?

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

インドは仏教でなくて、何でヒンズーなの？

ヒンズーってどんな教え？

何でカーストが生き残ってるの？

こうやって見回すだけで、いろんな疑問が出てくる、出てくる・・・

しかも、歴史や地理が、マストになってくる。

インターネットで検索してみたり、本を読んでみたり・・・

あかん！器が小さすぎる。

頭の。

久しぶりに、お茶をたててみた。（もちろんお盆手前のまだ簡易版）

お饅頭と抹茶はおいしかった。

しかも、自分で作ったお茶碗となると・・・ふふふ。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



でも、その茶碗も少し小ぶり・・・むむむ。

5 2 回目



数日前から旗が飾られた。8月31日が、52回目の独立記念日。



今年は、土曜日からプアサ（断食）が始まったらしいから、断食の時の独立記念の式典ってどうなるのかしら？

プアサのときは、日中は水も飲めないんですけど・・・

断食をしている人に聞いたときには、「断食なんていうのは、心の問題。やると決めればやれるのよ」って。

でも、買い物に行くと、ついつい買いすぎて、冷蔵庫はパンパンになるそうです。

暗くなったら、甘いものを飲み、食事が始まる。

そして、明るくなる前に、食事をして、日中の断食が始まる。

これをやると、体重が増えるんだって。

全体に太った人は多いですよ。

2009・08・29 (土)

入れる人がいるのかしら？



歩道に赤くてでかいボックス、前にも書いたことがあるけど、寄付用のボックスらしい。

電話とインターネットのアドレスが書いてあるのは、賢明だ。

ご参考までに。 <http://recyclecharity.org/en/>

ホームページには、衣類とか、かばんとか、新聞とか・・・が写っているのだが、そんなにまぜこぜで、投入する気にはなれませんね。利用されているのかなあと、ちょっと心配になります。

熱い国の箱の中で、蒸し返っていたりしないのだろうか？

たくさんだったら、電話するのがいいのかな。

左に女性が立って、Pと書かれたところで何かしていますよね。

あれは、駐車券の発行です。道路に駐車するときには、券を買って外から見えるところに置いておきます。

そうでなかったら、チェックする人が回ってきて、罰金の切符をきられます。

短時間なら、15～30円くらいの料金です。

30～70円かかる中の駐車場は使わないんですね。日本からしたら、すごい安いですけどね。

そうはいつでも、車は足代わりだから、毎日のこととなるとたいへんなのでしょう。

日本は買い物すれば駐車代はタダだけだね。

明日は選挙。

あるブログで見つけたおもしろそうなサイトを

津川雅彦さんのブログ

選挙候補者選びのサイト

2009・08・30（日）

ラマダン中はすいてる～

日中は飲食ができないとなると、普通はゴルフはしませんね。

ですから、ゴルフをしている人は、イスラム教徒以外とすることになります。

日本人、中国系、外国人・・・

今日お邪魔したゴルフ場は、日曜日と言うのに、がらがら。しかも、朝の早い時間。

普通は、前の週に朝早くから並んで、予約を取らなければプレーできないくらいなのです。

(午後の予約なら、並ばなくてもいい)

前の組も後の組も見えず、ゆったりでした。

その上、こちらに珍しく、しとしと雨が降ったり止んだり。

暑くないというのは、こんなに身体が楽かと言うくらい、楽々でした。

雨でも、夏の小雨なので、そんなに嫌じゃない。それにすぐ乾く・・・

でも油断したせいか、焼けましたね。もっとも多少焼けても分からないくらいになっていますが。

キャディーはかわいそう～

水も飲まずにお客についていく。

今日は研修キャディーが付録についてきた。
教えられたことなんだろう、それをしようとするんだけど、
ちぐはぐでイライラする。

イライラはスコアにより影響は及ぼさない。
下手なショットも、そのせいにしたり・・・（もちろん心の
うちだけです）
キャディーも迷惑なことよね。
丁寧に言葉で説明できればいいんだけどね。

それでも、水を飲み、ゴルフをし、よい時間を過ごすことが
出来る。
有難いことだ。

更衣室では、お祈りしている女性を見かけた。手足や口もす
すいで、白い服に着替え、きちんとしている。

どうせ夜にお祭り騒ぎで、ご飯食べるんだから・・・断食
に否定的な人もいる。仕事も休んだり、早退したりするし、生
産性も落ちる・・・。
でもそれが、固有の文化だ。
お互いの文化を認め合える余裕がほしい。

2009・08・31（月）

ご近所散策

ヒンズー寺院から

前に見たヒンズー寺院の道路沿いの入り口は、どうも自動車用らしい。

それで、ぐるっと回ってみた。



長屋のような家がたくさんあるところにてた。ほとんどインド系の人たちのようだ。

そして、寺院がすぐに見えた。音楽入りのお祈りの最中だ。

階段の下で、サンダルを脱いではいるらしいのだが、小さい寺院なので、上がるわけにも行かない。手を合わせておく。



道路に模様が書かれている。見渡してみると、家々の前の道路と言う道路には、いっぱい模様が書かれてある。

ディパバリのお祭りのときなどには、色の砂で、こういう模様に飾り付けされる。

道路に模様を書くということが、美しさの表現なのだろうか？

近所の子ども達が、きれいな衣装を身につけて、寺院から駆け下りてくる。独立記念と関係あるようにも思えないが・・・

寺院の階段下には、鶴の造形物（芸術品とは言えない）、その前には、生きた鶏が闊歩する。たくさんの鶏を見た。白いのから、黒いの、まだら模様と種類はいろいろ。



ひよこ連れの鶏もいた。家々の周りは、公園やジャングルに近い草が生えている。鶏もあちこち自由に歩き回り餌を探す。これで、変な虫も多少繁殖が抑えられるのだろう。

誰が持ってきたのか、ゴミ袋がたくさん捨てられ、少し離れると、ご覧のと通りの汚さ。寺院の周りも道路側はゴミだらけ。

マレーシアの人々は本当にゴミを捨てるのは、悪いと思っていない人も多い。また、汚れていても気にならないのか。気がついて、とても一人の力で掃除しきれないのか。暑いし・・・

掃除の仕事をしている人は、インド系の人が多いのだ。
ゴミはお金をもらって拾うものなんだろうか。
きれいになったら、仕事なくなるし・・・

食堂の後片付け専用の労働力として、外国人労働者が多い。
もちろん掃除やガードマンもだが・・・

国民全体がきれい好きになって、清潔になったら、そういう人たちの仕事はなくなるわけで、思い立ってきれいにしようとするのと、それはそういう人たちの仕事なんだと思うのと、どちらが正しいんだろうか？

長く住んで、考え方が変わってきた自分がいるようだ。

2009・09・01（火）

ご近所散策 2



インド系の住宅からでると、あまり手入れされていない道に出た。少し進むと、生活廃水の流れている小川があり、もう少し行くと、整備された公園が見えてきた。

落ち葉の手入れは、インド系の男女がしている。近くの家の人なら、職住接近だなと思う。



どうも少し前の夜にパーティーがあったのはこらしい。なるほど、公園を借りて結婚式の披露をするというもいいアイデアだ。

広場では、中国系の人が太極拳をしている。人もあまりいなくていい場所だ。手入れも行き届いている。



いくつか池というか、沼のようなものがある。水溜りかな？
きれいとは言えないが、オタマジャクシも小魚もミズスマシもいた。深くなさそうだから、オオトカゲはいないかもしれない。

くると回ったが、そんなに広さはなく、こじんまりしている公園だ。

朝7時半に家をでて、ロティチャナイを食べた。

薄曇りで陽もささず、涼しくて散歩にはちょうどいいお天気だ。

まだ元気なので、もう少し先に行くことにしよう。

2009・09・03（木）

ほぼ独り占め

気楽な二人ゴルフをするまでに、2時間もある。

青木功氏の「パットの神髄」（私は誰にもパットは負けない）と言う本（三笠書房）を、最近読んだ。パットの練習は、プレー前に40分すると書いてあった。

私は本当にパットが下手だ。パットは大事だ。表紙には、「必ず5打縮まる」とも書いてある。魅力的だ。

いかに繊細にパットをすべきかということを知った。何にも知らずに、打って入るものではないらしい。

カップの周辺を眼を凝らして見るのだそうだが、残念なことに、茶色の度付サングラスをかけていると、どうも見にくい。やはり、眼のよさというのも、当たり前だけど必要なのだ。

ゆっくりとパターの練習をする時間はある。アプローチも兼ねてやりたいが、そちらでは、キャディーを集めて朝礼かな？あるいは新人キャディーの研修かな。

近くで場所をまずパターを。しかし、朝露か水しぶきを上げて、転がっていく。これじゃ練習にならないか？軌跡は分かるけど、強さがね・・・

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



キャディー達もいなくなって、移動。グリーンキーパーがやってきて、刈ってくれている。きれいになったところで、約1時間パターとピッチングの練習。

ちょっと、腰が痛くなってきた。(後で背中も痛くなってきた)



見渡してみても、私一人だけ。薄曇でちょうどいい。
贅沢なことだ。

前にも書いたように、今はプアサ（断食）なので、イスラム
の人はほとんどいない。ゴルフ場も開店休業状態。でも、ナイ
ター設備があるので、夜にプレイするのかもしれないな。



さて、今日の結果ですが・・・、バンカーに入ることを計算に入れてませんでした。次回に練習に加えます。

ご近所散策3

しばらくすると、やたら車が並んでいる場所に来た。お店でもあるのかと、どんどん行くが何も無い。

それでも人はたくさん行き来している。

なんだろう？

何があるんだろうと歩いていく。



この先に何かあるかもしれない・・・・・・・・
ずっ〜と続く道。

ようやくハイキングコースではないかと思う次第。
どんどん登り坂になり、ふーふー言いながら、歩く羽目になった。

この辺で戻るのも癪に障る。とりあえず上まで行ってみよう。



途中には、サルの群れがいる。「餌をやらないで」と看板があるが、たまにやる人もいるのだろう。人の多いところに、サルたちはいる。子連れも何匹か。

赤ちゃんて、やはりかわいい。

30分ほど歩いたのかどうか分からないが、分かれ道まで来た。

尋ねてみると、馬のいる方向と、ぐるりと回る方法と・・・とか説明してくれたが、今回は、とりあえず来た道に戻ることにした。

また次の機会に。



ときどき植物も見れるし、また来てもいいなあ。

2009・09・05（土）

回収



土曜の朝、道端で回収業者がいた。「私達はここです」みたいな幕は、車から見え安くしてあるかもしれない。

古新聞やプラスチックもあったけど、オーディオセットやパソコンがあるのに、少し驚き。

単に処分するのか、リサイクルするのかは詳しくは分からないが、近所に汚い家具のリサイクルショップもあるから、きっと手入れして売れるのだろう。



昨夜、黄金色に輝くお月様を見たけど、そんな風には私のデジカメでは撮れなかった。

十五夜か十六夜か。

2009・09・11 (金)

豚肉買うのは行列



日曜日に買い物に出かけたら、行列で並ぶのが嫌になった。日を改めたが、やはりだいぶ待たなきゃダメ。

メモを渡すという手もあるが、豚肉売り場は、駐車場横にポツンとあるだけだから、他の買い物とは違う階になっている(ノンハラルだから)

今日は珍しく、女の子が肉を切っている。あばら骨を3センチくらいに骨をたたき切っている。いつもの男性に比べて少したたき方が荒い気がする。骨が碎けてないかなと・・・少し心配。スープに使うのか、こちらの人はよく買って帰る。

日本人は、日本語の名前で通じることになっている。

しゃぶしゃぶ、すき焼き、とんかつ、焼肉・・・と料理名を言うとそのようにうす切りしてもらえる。すごいですね。

日本でも、肉屋で肉を買うことはほとんどない。スーパーでは便利にパックされているから本当に手間がかからない。

今は、何度も買いに行くのが面倒なので、キロ単位で買って、家で小分けする。

カウンターにどっさり盛られた肉片に抵抗のある人には、買物は無理かもしれない。

朝6時過ぎから、昼過ぎまで、行列の客を相手に、本当によく手が動く・・・というか、包丁がめちゃくちゃよく切れるのだ。

提供されている順番待ち用のイスに座って、手の動きをみていると、この世に居るどんな動物も捌けるんだなあと言う感慨にふけてしまった。

昔、アメリカのホラー映画に、肉屋の男の殺人鬼みたいなのがあったような・・・

いや、これ以上は考えないことにしよう。

おいしくお肉をいただくことに感謝して。

命を無駄にしないように。

いただきます。

あと1年使うための・・・

ソフトバンク・クリエイティブから出ている「あと1年使うためのパソコン強化術」という本を買った。

KLCCにあるKINOKUNIYA（キノクニヤ）は日本の書籍もたくさんあるので、たまにのぞくのが楽しみ。多少高いが、いろんな本を見て買えるのはありがたい。

今回は、欲しい本もないかなと思っていると、気になる題名が出てきた。

そう私のパソコンは、もう7年も使っている。5年くらいが限度かもしれないが、メモリーを増やし、入力用のキーパッド（単語が思い出せない）を替え、ハードディスクも一度交換した。

熱い国で、ゴムみたい（エラストマー？）なところはもう溶けてしまっている。

しかし、いよいよだ。

この秋に、ウインドウズ7が発売されるらしい。

しかし、本によると、SP1がメーカーから出るまでは待ったほうが良いようなことが書いてある。

今でも、メモリーが少ないですと出るし、ウイルスソフトともうまく行かなくなっているし・・・

まずは、パソコンのお掃除からと書いてあるので、まだできるところはやってみようと思う。

そして、ウインドウズ7も少しは勉強してからのほうがいいのかも说不定。

電話会社のブロードバンド、それにしてもよく途中で切れる。

安売りのキャンペーンをしていたから、回線の取り合いとかになっているのかなあ。

勝手に切れるなど言いたいよ～～。

2009・09・15（火）

海の家風の飾り付け



久しぶりに近くのショッピングセンターに行ったら、すいてる、すいてる。

もう直ぐハリラヤがやってくるので、海の家を模しての飾りつけが、目に留まった。

板作りの家（ルマーパン）のまわりの砂は、海から。貝殻もちりばめてある。

品物を売る台は、船の形。なかなかいいアイデアだ。

古びたスクーターに昔の風情もある。

「ハリラヤには家に帰ろう！」

そんな声が聞こえてきそうだ。

日本にも少し前に、お正月には田舎へ帰ろうとか言うのが

あったように思うが・・・

やはり田舎のお母さんは懐かしいのかな。

そんな母にはなれなかったなあ・・・ごめんね。

2009・09・18 (金)

なんとなく



違う場所に行くと、見慣れない植物に出会える。紅い花の樹に、絹さやのような種がついている。

ちょっと不思議。

とは言うものの、自分の知っているものなんて高が知れている。

NHK 国際の放送を見ていると、世界遺産やいろいろな街、動物の生態や不思議な植物など・・・知らないことを教えてもらえる。日本にいたら、こんな番組を見てるだろうか？

日本のニュースはなんだか小さな器の中の話ばかりに思えてつまらない。

最近はテレビが進化しているみたいだけど、いったい何を見るために進化しているのだろう。

まさか、ニュース棒読みのキャスターを映すためではないだろうし・・・

私が知らないいろんなチャンネルがあるのだろうか？

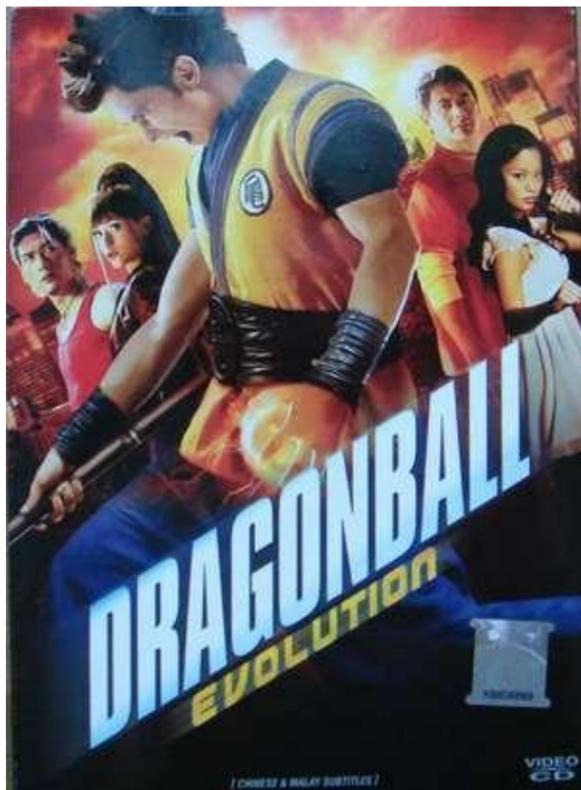
先日、「ドラゴンボール、エボリューション」のビデオCDを衝動買いしてしまった。

まあ見ることは見たのだが・・・

なんでGOKUの設定がハイスクールの生徒なの？

アメリカ的発想というか、何でええええ。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



結局、7個集めて、老師さんが生き返っただけ・・・みたいな。

ふ〜〜〜ん。

アニメの登場人物を人間に置き換えることの難しさ。

イメージ壊れちゃう。

それに、ビデオCDというところが怪しい感じがするでしよ。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

いうことに気がついた。

今まではあげる方ばかり考えていたので、貰うことに非常に新鮮な驚きがあった。

このブログを始めた頃は、まだこの世のどこにも存在しなかったのだから、この絵が描ける年少さんになるまでの時間はすごいスピードの成長だったわけだ。

その間、同じような環境の中で、私は老化という道をたどっているのだが、振り返ってみて、ひょっとして無駄な時間を過ごしたのではないかと考えてみる。それなりに一生懸命だったような・・・・・・・・

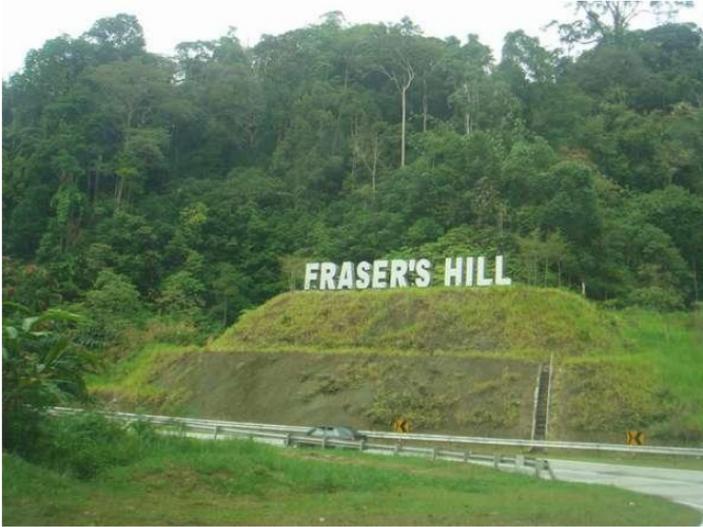
いくら自分で一生懸命だったと言っても、人から見てそうでないとダメかもね。

孫が成長した時間と、私の老化する時間は同じ。

秤にかけて、負けないくらいの重さの時間を過ごさないと・
・地球に負担かけてるだけじゃ申し訳ない。

2009・09・21（月）

フレーザーヒルへ



避暑地で気になるところがもうひとつある。フレーザーヒルだ。詳しい由来は知らないが、まあいってみよう。

と言うことで、ハリラヤー日目を狙って出かけた。元旦と同じイメージだから、店は開いてないことを前提に、朝ごはんを食べてから出かける。朝7時出発。

案の定、がら空きの道を快適に走る。最近雨が多いので、避暑地に行かなくても、朝は肌寒いくらいだ。一度休憩したが、9時には到着。

なんか前にも見たような風景。キャメロンも同じような雰囲気だったような・・・まあ多分イギリス人がこしらえたに違い

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

ないんだから。

あちこちに標識や看板があるが、道もいろいろあるし、500メートルから5000メートルまでのトレイル（登山道？）がある。山の景色や滝、乗馬などもあるから、自然派の人にはいいかもしれない。



鳥の声もいいが、ネオンも混じっているほうが好きな私には日帰りでちょうどいいかも。

山の中心地にたどり着くには、車で山道をくねくね登らねばならない。道も対向するのに狭いところもあるし、雨風で大木が倒れているところもあった。悪くなれば道も不通になる可能性がある。少し時間の余裕を持って出かけたものだ。



街の中心部にある郵便局。隣が警察署。

ピカサウェブにいろいろ写真をアップしました、説明はまだですけど。時間があればご覧ください。

<http://picasaweb.google.com/84hisui/bkIKgJ#>

2009・09・22 (火)

豪邸にて



何の写真でしょう。バリ風な豪邸の中から、庭のプールを臨む場面です。

BBQパーティーに誘われて出かけました。

手前の鋳物のようなものは、窓の格子。一戸建ての窓にはたいてい鉄格子のようなものがある。手作りのようで、おしゃれですね。

そして、見下ろすプール・・・どうやって手入れするのだろうかと思う。(いちいち考えることがみみっちい)

屋根から下がった簾によって、直射日光を避けるらしい。

調度品も重厚で素晴らしかった。

最近建築中の豪邸は、全面ガラス張りみたいな感じで、見た目にはいいけれど、空調に随分費用が掛かるだろうなあと思う。ま1豪邸に住む人はそんなこと気にしないかもね。

家に帰ってみて、引っ越したばかりのコンドミニアムのユニットも、なんだか薄っぺらな箱の中で生活しているように感じてしまった。

それぞれの思いが、家なり服装なりに現れるのだ、きっと。

素晴らしいものに囲まれて暮らすか、ほんとにシンプルに暮らすか・・・

シンプルだけど、薄っぺらでない生活を目指すことにしよう。

2009・09・23 (水)

彼岸に、ほか

今日は秋のお彼岸。

少し先祖に思いを馳せ、小豆であんこを作った。おはぎじゃないところが私らしいかな。

祖母が甘いもの好きだったなあ・・・なんてね。

昔は嫌いだったあんこも、最近はなぜか食べたくなる。和菓子を食べる機会が少ないからだろうか。

年とったからでもあるよね。年齢が上がると、味覚が甘みの強いものによってくると聞いたことがある。

そういえば、主人の母も甘いおすしが好きだ。

そういうものが好みになってきた。

すき焼きもめっちゃ甘いかも。

来るぞ～



ある日の夕方の一コマ。映画の一場面に出てきそうな感じの風景。帰りを急ぐ人たちに不安を与える。バイクの人は家まで天気が持って欲しいだろうし、バスを待つ人は早く来て～と思うだろうし。

もう少し、皆が帰り着くまで、待っていてください。

朝焼け



はじめて見る朝焼けの空。

（はてなキーワードより）朝日が出る前に東の空が赤く染まる現象。夕焼けと同様、太陽光が地球大気で散乱することにより発生する。赤く見えるのは地球大気を通過する際に短い波長の光が散乱し、波長の長い赤系の光だけが残るからである。

地球大気の低い層（対流圏）にチリが多い場合、赤色が強くなり、また、高い層（成層圏）に火山灰などが多い場合、紫が強くなるそう（気象質問箱より）。朝焼けより夕焼けのほうが赤みが強いのは、チリが夕方のほうが多いためだといわれている。

今日は1週間ぶりのゴルフ。パターが全然ダメなので、パターマットを買って（前のは裏のゴムが湧いたので、捨てた）一夜漬けの練習で挑む。

前半は暑い暑いと言いながらも、下手なりのゴルフができたのだが、後半はもうだめ。もうボールにまともに当たらない。集中しようとしてもぼんやり気味。パターどころでない。

とうとう、この数年ないようなスコアになってしまった。

家に帰ってもぐったり。

朝焼けは、いいお天気の前兆だったのか？熱帯のいいお天気は、身体に悪い。

鏡を見たら、お腹がだいぶ出ている。太ったインド人を笑うことはできないほどだ。

スコアの悪いのは、肥え過ぎのせいだったのかも・・・と思いき直す。

とても疲れたのは、あんこを食べ過ぎて、ビタミンB2の不足だったりして。

おやつ用にあんこ2個食べたのが、いけない、いけない。砂糖の摂り過ぎだ～～。

2009・09・27（日）

ダイソー

日本でお世話になっている方もなっていない方も、ご存知ですよね。



日本の「100円ショップ」は、こちらマレーシアでは、5リングです。税金も込みの値段なので、レジの中はさっぱりしたもの、5と10と50リングの札しかなかったですよ。そういう意味でもお金の計算しやすいですね。

暗算の苦手な売り子もこれならわかる。



外に出たら、画面でダイソーのプロフィールを紹介している。ヤノ商店からできたんですよ、アメリカにもありますよ、アラブのほうにもありますよ・・・というようなことでした。

マレーシアにも、ダイソー以外の5リングショップはあったのですが、今ひとつな感じでした。

このダイソーは1年ほども前になりますか？ムティアラ・ダマンサラにできていました。確かに便利です。日本の古い歌謡曲もかかっているし、日本語表示のパックは読みやすいし・・・

お客も割合たくさん入っています。日本食器もたくさんあるから（もちろん中国製です）。これから目も肥えてくるでしょうね。

看板に、「みんな日本から輸入」なんて書いてあっても、表示が中国製だから、こちらの人としてはどうなんでしょうね。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

違いがわかってくれますかね、そこいらの商店の中国製品と。

久しぶりに、三角コーナーの流しの網を買いに行ったら、流し台用のしかない。こちらの流しは、日本のような流し台じゃないので、三角だけが売れて他のが売れ残っているのでしょう。

さて、これからが問題ですね。買いたいものがなかった。回転が悪い商品があったり（展示、包装用のビニール袋がしゃきっとしてない）。目新しいものがない。欲しいサイズが切れているなど。これじゃ、こちらのお店やジャ○コとかエ○スとかとなんら変らないじゃないの。たくさんあるけど、欲しいものだけが切れている状態。

日本って、店長さんがしっかりしてるのね～。

それに、ダイソーができちゃったら、日本からのお土産が、高くついちゃう～。

2009・09・28（月）

ロティチャナイ

朝ごはんには何食べます？

マレー系なら＝ナシレマ

インド系なら＝ロティチャナイ

中国系なら＝バクテー

もちろん普通に、トーストとか、お茶漬けとかでもいいんですよ。

休日の外での朝ごはんは、なんだか「ロティチャナイ」の気分。



南インド系のレストランの働く人たちの目はまだ眠そう。

ロティチャナイとテュータレを注文。もっともほかに名前も知らないのですが。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

まず、バナナリーフの四角く切ったものが置かれる。

そして、パン生地を薄く延ばして鉄板で焼いたものが出てくる。

3種類のしゃぶしゃぶのカレーの入ったステンレス製の容器が前に置かれる。魚と豆ともう一つは何かなあ。私は少し辛いけど魚のカレーが好き。

食べ終わると、少し物足りない。辺りを見回すと、クレープの皮のようなものを注文している人がいる。

で、同じものを注文「・・・トーセ」と言うらしいがよくわからない。

たまねぎや緑の葉っぱが少しまじっていて、かりっとしておいしい。

ソースは、ミント系のヨーグルト味の白いのがおいしかった。



隣の女性は、ドーナツのようなものを食べている。

次回はあれを試すことにしよう。

ロティチャナイ 2 枚と、トーセ 1 枚と、テータレ 2 杯で、
4. 6 リンギでした。ご馳走様でした。

ちょっとカロリー多い目だから、このあと散歩しよう。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

2009・09・29（火）

散歩



なんとなく散歩



上を見上げてみる。葉っぱが大きく手を広げている。



あらっ、きれいな花。

2009・10・01（木）

キャディ研修か

ゴルフ場に着くあたりから、小雨が降り出してきた。やっぱり雨かあ。

車の都合で、いつも集合時間よりだいぶ早く到着する。

更衣室で準備体操やら・・・

しかし、ものすごい雨の音だ。

今日はするかしないか？って電話がかかってきた。まあどっちでもいいが、雨は1～2時間もすれば止むと思うけどなあ～

まあ時間つぶしに、外は大雨なので、更衣室でパター練習。結構いいじゅうたんが敷いてあるのに気がついた。フィーリングも良し。

小雨になったので、外に出てみたら、



おや、なんだろう？

新人キャディーのパター研修なのか？ひとり一球ずつ打たせてみている。たった1回？オーバーする子も、ちょっとしか打たない子も。それなりに考えてやるけど、なかなかねえ。

お客さんが下手なパターしても、じっと見てなくてはいけないし・・・

何度もボール拭かないといけないし・・・

接客業??は、なかなかたいへんだ。

私のこと、「もっとしっかり打たんかい!!」なんて思ってるかもしれないと思うと・・・パターするとき、こっち見ないでね。

2009・10・02 (金)

これ何？



これは何ですか？

八百屋さんの片隅で見つけました。これは何かと尋ねようとしたけど、忙しそうで聞けませんでした。

怪物の顔のようにも見えるし、未開の王様の頭に載せる冠のようでもあるし、筋肉ムキムキのお兄さんのようにも見える。

いろんな想像ができますね。

長さは約8センチくらい、高さは3センチくらい。

なかなか手触りもいい。

八百屋に売ってたのだから、植物の一種でしょうね。

今、水につけている最中。ふやけるのかしら？

2009・10・04（日）

魚の見分け



魚はまた見分けがつきにくい。「あじ」と言ってもらくと、鰯のような気がしてそれなりに食べられる。ぜいごがあるから間違いない。ほかに小さくても、ぜいごのあるのは「サーディン」だという。ほんとに彼は知っているのだろうか？

魚の図鑑のサイトを調べてみるが、「さかなちゃん」のように物知りじゃないので、全然分からない。

<http://www.zukan-bouz.com/aji/aji/maaji.html>

生で食べるのはちょっと嫌なので、塩して酢に漬けて、食べた。うまい！



切り身になっていると、「鮭」だ～なんて分かるけど、下の魚は何か？頭と尻尾を取ってもらったら、結局分からない。

自分的に「かつお」とか思って買ったけど、縞模様もないし、ひょっとして「まぐろ」？

三枚におろすにも、大きすぎて、しかもそんなに新鮮でもなかったのか、あまりきれいにおろせなかったので、小さく切って、塩のと、味醂醤油浸けのと2種類作って保存。塩のほうをフライにして食べたら、おいしかった。

それなのに、何の魚か分からなくて、情けない。

鮭も薄く切って、塩して保存。魚って塩してこそおいしさが引き立つんですね。

塩は偉大!!!というのを実感。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

結局、私は、食べ物名前を食べていることに気がつきました。

あるいは、醤油とわさびでごまかされて・・・なのか。



大きなえびを薦められて、試しに1尾ずつ買ってフライに。大きなスプーンも小さじに見えるほどの大きさ。久しぶりのエビフライ。おいしかったですよ。一つだったからかな？冷凍庫の端にあった残ったパンのパン粉いっぱいつけたからかなあ。

<http://www.zukan-bouz.com/ebi/kurumaebi/usiebi.html>

日本のスーパーに並べられているのは、調理のしやすい大きさで、手間のかからないよう処理がされていて、そんな生活に慣れていると、何でもビックリ。

とりあえず鮮度を見分ける目を養わなければ・・・

2009・10・05（月）

デパバリ（光の祭）2009



もう何度も紹介したような気がしますが、デパバリ恒例の砂絵。

美しいですね。ワンウタマ・ショッピングセンターで出会いました。左上にマークが入っているでしょ。

そういえば、普段あまり見かけないようなインド系のお客さんが多いような気がします。

お正月前にはいろんなところで買い物しますよね。そんな感じかな。

でも、明らかにターゲットはインド系の人に絞った品揃えのようです。

宝石店もそうですよ。それぞれの好みに合わせた、ショーウ

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

インドーになってます。そういうものにはお金かけるのでしょ
うね、とても豪華です。

10月3日の「ムーンケーキ（月餅）」の展示も、撤去され
て次は・・・

季節の移り変わりもほとんどないけど、秋の色のものが目につくようになりました。

今年は、10月17日(土)の予定です。前後何日かお仕事がお休みになるところが多いですね。

デパバリ (wiki 日本語翻訳)

2009・10・06（火）

凌角？



先日の悪魔のような物質は何か？
水に二日間浸けたけれど、何の変化もなし。

ローカルの人に聞いたら、ハンマーでたたいて割って、中のものをそのまま食べるという。

で、割って味見をする。

う～ん、未熟な梨の芯のところのような舌ざわり、味は特に感じるようなものはない。甘みを感じないこともない。

すいてそんな時間に八百屋に行って、尋ねてみた。

「名前は何と言うのですか？」

「凌角」とメモの隅に書いてくれた。

ハンマーで割って（ここまでは一緒）、1時間煮るのだとい

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

う。ええっ～



土間で、たたいて割ってみた。中身がなかなか取り出せない。

なんか、原始時代に食べ物がなくて、仕方なく貯蔵した木の
実を割って食用にしていたような錯覚に襲われた。食べ物がな
かったらこういう風にするんだろうなあとと思う。



で、1時間ほど煮てみた。余計なにに味もしない。調理方法も分からないし、もし身体によくなかったら・・・などと考えて、ほぼ食べる気がうせた。

おいしく食べられるものがあるところに住んでいて、ありがたいと思う。

どんな食物も初めて食べた人間は偉かったね。

2009・10・10（土）

前もって知らせるべきかどうか？

海外からの知り合いが来るときは、やはり前もって連絡して欲しいと思ったこと。

オーストラリアから思い立って、マレーシアに来た人たちのこと。

マレーシアに来る知人なら、できるだけ会いたいし、家に招待もしたいと思います。

「I am in KL（KLにいます）」なんてメールをもらうと、全くどぎまぎします。

メールを見れなかったりしたら、会うこともできないのですから。

そういうときに限って、他のお客さんと重なったりするものです。

そうすると、その方に失礼になったり、空いた時間を見つけるのはなかなか難しいことになります。

今回のメールの件でわかったことなど。

i-phoneというのは便利らしいということ。

~~@me.com のアドレスはそれのメールアドレスらしいこと。

wifi があればどこでもインターネットが使えること。
グーグルマップで私のうちを探してきた。

慌てて、主人に連絡し、すぐに返信したにもかかわらず、連絡が取れない。

なぜかというと、i-phoneはホテルの地下ではダメだったことと、バッテリーがローだったことによるとか・・・

いずれにしても、便利だからというものの、連絡はマレーシアに来る前にして、こちらの日程との調節後にして欲しいと思ったことでした。

会えたらよし、会えなければそれでもいい・・・という考え方はどうでしょう？

オーストラリア的とでも言うのでしょうか？

この年になってきたら、今回ダメなら、次回にというような気楽なことは言ってもらえないのです。会えずにこの世とお別れしちゃったら、悔いが残りますよね。

結局は、うちに招くことはできたのですが、食事の準備のための買い出しやらで、気分がとても忙しくなっていました。

私も今まで、遠慮して会えれば会えたでいいかなと、思っていました、それは相手に少し失礼になるのですね。これからは気をつけます。

でも、おかげさまで何とか間に合って、いい時間を持つこと

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

ができました。

よかった～

2009・10・11（日）

Get together と Open house?

ハリラヤから1ヶ月くらいは、日本の正月気分みたいというのを聞いたことがある。外国人なので、実感として感じることはあまりない。

10日の土曜日は、コンドミニアムの「ゲットトゥギャザー」があった。10時から13時までの予定だとエレベーターに張り紙がしてあった。

それで、10時15分にひとりで出かける。

たいして人は集まってないじゃないか。

待つこと15分、10時半より開始。

やっぱりね、時間通りということはないしね。

チェアマンという人が、司会をして、要望などを聞いている。

これは自治会の集まりなんだろうか？きっとそうだ。

- ・蚊の対策のペストコントロールのこと
- ・騒音問題
- ・においの問題
- ・ガードマンの交替の話
- ・マネージメントのこと

など、いろいろと要望が出ていたようだが、悲しいかな、深い内容は分からない。

そのあとは、リフレッシュメント？

辞書によると、軽い食事会。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



でもお腹はいっぱいだし・・・

知り合いもほとんどないし、日本人もいなくて、英語でしゃべれないし・・・で、部屋に戻る。

土曜日ならではの買い物もある。週末だけの、テント村みたいなのを狙って買い物に出かける。

お土産のショール類をたくさんゲットできた。



夕ご飯が終わるころ、隣のコンドのプールがなにやら不思議な雰囲気。

電気が消えている。

様子を見ていたら、何かのパーティーかも。誰かのおうちのオープンハウスかもしれない。オープンハウスというのは、誰でも知り合いは行っていい。ご飯が食べられる。もって行くプレゼントなどしている。もって行かなくてもOK。多分そんな集まりだろう。

プールの照明が落とされて、ロウソクだけのテーブル。そして、音楽がガンガンかかっている。こっち向けのスピーカーじゃないの？と突っ込みたくなるほどの音量。

文句を言わず、それも楽しむことにして、ベランダにテーブルとイスを出して、先日いただいた赤ワインを飲むことに

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

した。

ただで、クラブへ行った気分。マレー系の音楽だから、のんびりして気分は最高！

ワインを二人で空けていい気分。



しばらくしたら、照明がつき、踊る人も出てきた。

汗がじわじわ出てきたので、私達は家の中へ。

そして、それは長い時間続いたのでありました。

ディムサム

11日は、早朝奉仕があるので出かけた。6時半から30分ほどゴミ拾いをするだけなので、誘われてでかけた。そのあと、希望者が朝ごはんを食べにいくという。

おいしいディムサムのお店だよというので、ついて行った。

ローカルの人に連れて行ってもらわないと、わからないものだ。



まだ開店し始めたところらしく、忙しく立ち働いている。
まだ薄暗い感じの中で、湯気がおいしそうでいい雰囲気だ。



さっそく出来上がったものから、持って来てくれた。これ、これと指差すだけで、テーブルの上においてくれる。籠じゃなくて、ステンレス製のお皿だ。小さいのが、3リングで、少し大きいのが、4リング、プラスチックのもっと大きなお皿は聞き忘れた。

何度も蒸しあがる度に持って来てくれる。最後にお皿を数えて、清算するのは、回転寿司みたいかな。

今日は日曜日だから、閉まっているお店の前に堂々とテーブルを広げてある。いつもかもしれないけど・・・

中国風ソースとチリと、甘い油っぽいマヨネーズでは、せっかくのディムサムもねえ～

マイ日本醤油をもって行きたいものだ。



蒸しあがりはこの風だよ。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



どこにあるのかは知りません。

日本の屋台のように仮に据えたようなお店が多いよね。キッチンのが見えてても平気というか、お客も全然見えてないと思う。

おいしければいいんだから。

ノープロブレム！

2009・10・13（火）

持ち上げている？



あのツインタワーを持ち上げているように見える構図で。旅行に来た知人が送ってくれました。

ユーモアのあるような構図の写真も撮れるといいなあ。

2009・10・17（土）

デパバリ前日～



いつもは砂絵が定番なのに、キラキラミラーの刺繍した飾りのデコレーションは珍しい。

こういう仕様のスカートをどこかで見たことあるような・

・

別に自分たちのお祭りでもないのけど、休み前になるとやはりうれしい。近所の散策を兼ねて、パブ巡り。

始めはショップロットの中の昔ながらのパブ。

中に入ると、背中はお裸のようなおねえさんがやってきた。

生ビールを注文。

お腹空いてたけど、おつまみだけ。

フィリピン人のウエイトレスと言ってたけど、彼女の話をきくと、一人は今日入ったばかり。先輩顔のもう一人は、今日で8日目だとか??? 定着しないのかな？

こちらだけ飲むのは悪いので、二人分も注文。

フィリピンの貧しさについて話をしたが、長居は無用とばかりに出る。多分もう行かないと思う。

歩いていると、お腹が減ってきたので、中国系のお店で麺類などを食べる。

お腹はいっぱいだけど、散策なのでもう一軒入る。



うん、ちょっとだけおしゃれ。枝豆や焼き鳥とかも出るらしい。

枝豆は塩茹でしなかったのか、おいしくない。

焼き鳥焼いている時、火が大きくなると口で吹いて消してい

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

る。焼いているものに唾かかるじゃん。

保健所の検査ないのかな、と言うか、そんなこと気にしてたら、あかん、あかん。

タライで食器洗う国なんよ。



すっかりいい気分で寝ている午前零時。

花火です。たいした花火じゃないけど、もう終わるかもう終わるか、30分ほども花火大会？

インド系の人住む方向で上がっています。

あちこちのビルに反射で、音がうるさいです。

「ポン。ポン。ポン……………パパ〜ン。ポン。ポン。
ポン……………パパ〜ン。パリパリッ……………」
し〜ん。

「ポン。ポン。ポン……………パパ〜ン。ポン。ポン。

ポン・・・・・・・・・・パパ〜ン。バリバリッ・・・・」
し〜ん。

「ポン。ポン。ポン・・・・・・・・・・パパ〜ン。ポン。ポン。
ポン・・・・・・・・・・パパ〜ン。バリバリッ・・・・」
し〜ん。

「ポン。ポン。ポン・・・・・・・・・・パパ〜ン。ポン。ポン。
ポン・・・・・・・・・・パパ〜ン。バリバリッ・・・・」

何回やるんだ〜〜〜林にいる鳥や動物達も驚いたでしょうね。

朝も昼も・・・・いつとはなしに、あちこちで花火。なんだかもったいない気がしてしまいました。

お陰で、寝不足。

2009・10・18（日）

久しぶりの



KL市内で古い車を見ることは滅多になくなった。

ふと横を見ると、走ってる～

写真撮るからゆっくり走ろうとしたけど、車の流れに逆らえない、結局はサイドミラーからの写真となりました。

サニーなんだけど、35年位前のかなあ。かえてデザインが新鮮だったりしてね。

まだ動くんだ・・・でも、走っててもいいのかなあ。

2009・10・20 (火)

マキシス・ブロードバンド2

前に、携帯電話会社のブロードバンドを使っていると書いたと思う。今年の2月ごろからだったと思う。

ある日、月額支払いが上がるような請求書がきた。ただでさえ高いと思ってるのに・・・

よ～～～く読んだら、郵便のメールじゃなければ、5リング下がるとか、他のサービスじゃなければ5リング下がると書いてあるらしいので、詳しくはマキシスのホームページを見ることにした。

ホームページにログインするには、何かと面倒くさい。

ユーザーネームだとか、パスワードだとか・・・今までにどんだけのパスワードがあることか。自分で表にして3ページ分ほどある。

まあなんとか、ログイン。

すると、月々58リングからあるよ～～などと言うパッケージがあるという。ええつつつ。

使っていた同じ3ギガだと、半額であるじゃないですか。うそっ～、じわじわと腹が立ってくる。

11月15日までの提供だそうで、絶対行く～と決めた。



前に比べて、また一段と小さくなっている。USBに差し込むだけで、使えるのだ。蓋がなくならないか、ちょっと心配だが、そのうちカイゼンされるだろう。

・・・かな？

しかし、新しい手続き代として、100リング支払った。器具（名前を忘れた）代と思えばね。

支払いは多分半額（期限があるかもしれないが、いつまでと書いてあるところを発見できない）で、しかも速度が倍になる。イライラも多少よくなるかも。

インターネットは便利だ。ホテルも、飛行機も、バスも、映画のチケットやら、品物も・・・な～んでも予約したり、購入したりできる。

しかし、しっかり見ないと、更新されていて、特典も見

逃す。

こうして、パソコンにかじりつくことになるのか。

久しぶりに見た、よく使うバス会社のホームページでは、到着場所や発車時間などが増えていた。

それまた、グーグルマップで探したり・・・次々の疑問に
応えてくれるのはすごい！

金曜日のKLそごう

日本の「そごう」は、潰れかけたり、合併したりらしい。まあどういう形になっているのかは、消費者にはどうでもいいが、お店に活気があることはうれしい。



参考—————

そごう日本国外店舗 wikipediaより

海外では倒産直前の時点でアマリン、エラワン（タイ王国・バンコク）、香港、北京（中華人民共和国）、シンガポール、台北、中禮、台中、高雄、新竹（中華民国（台湾））、クアラルンプール、ペナン（マレーシア）、ジャカルタ、クラバガディン（インドネシア）に出店していた。民事再生法申請前後に現地運営会社との提携が切り離され、現在はライセンス供与の形で「そごう」の名称を用いる地場系商業施設として存続

している。このため、日本のそごうでは国内店舗のみとされている。

香港そごう 2店（現地会社：利福国際グループの香港崇光）
※香港そごうは、もともと自社ビルだったが、民事再生後に売却候補になり、2000年の夏に香港の有名不動産会社に売却され、現在は現地の運営会社にフランチャイズとして運営。2004年以降上海に合弁会社「久光百貨」を設立して、中国各地に百貨店を展開している。

中華民国（台湾、太平洋崇光）台北に4店、中禮に2店、新竹に1店、高雄に1店、台中に広三崇光1店

マレーシア クアラルンプールに1店

インドネシア 9店

タイ 数店

中国（北京荘勝グループ）北京・武漢に各1店 など。現状は不明。

本当に、そごうは現地に溶け込んだデパートになっているようだ。

金曜日からのセールに、ほとんどマレー系のお客さん。金曜日なので、みんな民族服を着ている。

しかも、お祈りの時間のはずが、溢れんばかりの女性客。品物も溢れんばかり・・・

久しぶりのそごうの店内は、活気に溢れていて、今まで寂しかった最上階にフードコートができていて、人もたくさん入っ

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

ている。よかった。

しかも、KLCCなどと比べて、安い！半額かもしれない。

私もこちらに慣れてくると、物価の上昇は嫌なもんだ。おしゃれなショッピングセンターはどんどん値段が上がる感じがする。そして、接客もぞんざいになってきているかもしれない。

駅周辺の工事が終わって、すっきりとした街になっている。そごうから歩道橋で駅に繋がっているの、前のように、暑い道を歩いて駅に行くこともなくなった。有り難い。

これで、多少は行きやすくなるだろう。（また行くつもり？）



電車の乗り替え駅「マスジット・ジャメ」は、モスク前な

ので、そのあたりは店がたくさん出ている。門前町の市というところかな。

普通の人は、多分こういうところでしか買えないかもしれない。

そごうは、マレー系の人にとっても、高級店なのだから。



2009・10・27（火）

幼稚園の授業参観

都合で日本滞在中。先日の敬老の日の絵を描いてくれた孫の授業参観に出ることになった。

久しぶりの大勢の幼稚園の子どもたちや、若いお母さんたちが連れている赤ちゃんたち・・・日本にもたくさん小さな子供たちがいる～～～

なんだか身の置き所がない。



今回の年少さんの授業参観は素晴らしかった。きっと先生がいいのだろう。部屋を歩いている子はいない。

授業に集中しているからだろう。

本当に、テンポが速い。

飽きないように次々に授業内容が変わる。集中する時は、エレクトーンの音楽に合わせて、歌と手をたたかせる。

60分の授業中の内容は、

エレクトーンの伴奏で手をたたき歌を歌う

絵本の読み聞かせ

音符の見方（カスタネットでたたかせる）・・・希望者に手を
挙げさせて数人ずつ3回ほど行う、みんなも一緒に手をたたく

10月の誕生者のためにハピバースデーの歌を歌う、プレゼ
ントをもらう

保護者への連絡事項（2度に分けて）

千歳飴の袋を作るのに、今日は折り三角や四角に切って糊
で貼って、家やロケットなど模様を作る

これに子供たちがみんなついていっているのだから感心す
る。普段からの躰もうまくできている。

この準備にどれくらい時間がかかるのだろう。先生はすごい
パワーだ。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



子ども番組で育てている子ども達を飽きさせない工夫は大変なものだと思う。

ご苦労様です。これからもどうぞよろしく。

2009・10・30（金）

ほねつぎ

母の治療のために、「ほねつぎ」に行く。ほねつぎといってもわからない人があると思うので、調べてみました。

田中接骨院のページより

Q. 接骨院ってどういうところ？

A. 接骨院では日常生活、スポーツ活動などによって発生した骨や筋肉、関節などの運動器系のケガに対して、柔道整復師が手技療法や物理療法を用いて治療を行っています。

Q. 「柔道整復師」って？

A. 聞き慣れないかもしれませんが接骨院の先生方の法律で認められた身分の正式名称を言います。医師、歯科医師などと同じく、保険を扱って独立開業ができる医療系の国家資格です。

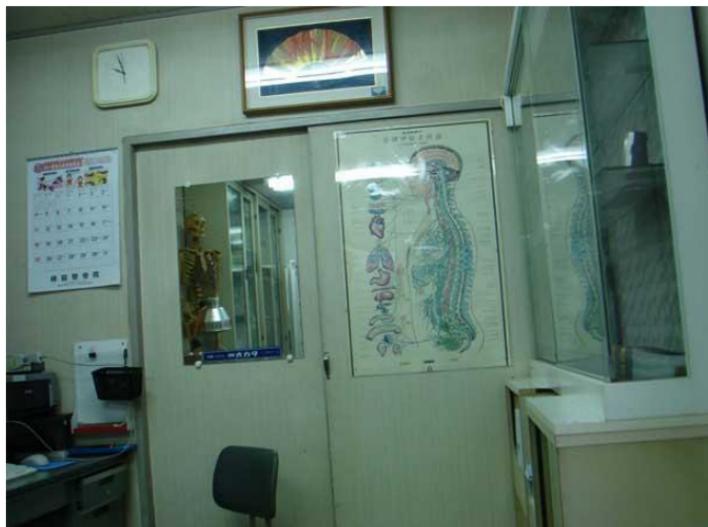
Q. どうして柔道なの？

A. 古来からの日本の武術「柔術」には、敵を倒す為の「殺法」と負傷者を助ける為の「活法」の表裏がありました。その「活法」の技術を継承し、現代医学を取り入れながら発展してきたのが柔道整復術なのです。人間の持つ自然治癒力を最大限に生かし、薬や手術に頼らない医療として多くの人から親

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

しまれています。(ほねつぎ)

★柔道整復術は1998年に世界保健機構WHOに「柔道セラピー」として正式に認知されています。



この部屋は余り使っていないさそう。多くの老人の行く午前中は、隣の部屋で「エレクトロン」（電気治療用？）や患部に電気当てたり、先生の施術が交代で行われている。

何度か母に付いて行って、一緒に診てもらおう。2度ほどはあまり効かないかなと思っていたら、今日で3回目、肩の痛みが治ったら、ひざの痛みも体が思いだしてきた。いずれにしろ、腰のゆがみからきているらしい。変形していたらしい。

あまり強く施術しているようでもないのに、効いているらしい。

たぶんゴルフのせいだということが分かってきた。

今日は腰を強く3回引っ張られた。なんだかすっとする。
首もカキカキと回される。ちょっと怖い、すっとする。

どうせ年寄りの行くところと置いていたら、なんとやっぱり効く。

これだこれだ！私の求めていたものは。

「膝も何も手当てせず、放っておいたのですか？」

「はい、年だと思って・・・」

「我慢せず治療してください」

「はい・・・」

今まで思い出してみたら、手首から始まって、腰、膝、肩、腕、足首・・・とその都度痛いところが変わっていったが、そのうち治ったり、膝が痛いのは年だからと思ってたが、治せるところがあるんだと知った。

しかし、あまりにお年寄りに占領されているかな。ていうか、自分もその年寄りだけど・・・

いろいろ聞いたところ、日本では高齢者（後期高齢者が多い）はほとんど毎日医者通いらしい。病院も無料送迎バスを出してくれる。

内科でお薬貰う、整形外科でマッサージ、鍼、そして、ほねつぎも・・・最後には心療内科で、痴呆の判断か。

痛みもなくて、どこにも行かなくてすむ年の取り方はないのだろうか？

2009・11・03 (火)

高級な銭湯？

高級銭湯というべきか、格安温泉というべきか・・・

今日は、日本は急に寒くなった。近くに温泉があるというので出かけた。

どこが入口か？玄関先でキムチや野菜を売っている。でもここが入口だと、エレベーターで2階へあがる。



朝10時の開店すぐだからがらんとしているが、なんでも売っているって感じ。

食堂もあるし、散髪屋も、マッサージ屋も・・・自動販売機も所狭しと並んでいる。



残念ながら、お風呂の様子は撮れません。

入浴料は大人650円（平日）と書いてあるが、お風呂好きな人には、いいですね。あったかいし、食堂もあるし、いくつかの駅までの送迎バスもあるようだし・・・

朝のせいか、お年寄りの利用が高かった。小さなお子さん連れの人もいたし。

寒くなってこそこの温泉ですね。露天風呂もあって気持がよかったですよ。

汗いっぱいかいて、体重も減った気分だったが、数時間たって、自分の手を見たら、しわしわだった。日本は秋。空気が乾燥しているせいにしよう。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

日本女性は、色が白くてきれいですね。

2009・11・08（日）

秋の景色

このところ、大阪の天気は暖かくてすごしやすい。

先日、奈良のゴルフ場へ行くことができた。



標高500メートルほどは、やはり肌寒い感じがする。長袖とベストかな。体感温度が違うだろうが、半袖の人から、ウィンドブレーカーを着用している人まで様々だった。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



冬には雪でクローズになることもあるというこのゴルフ場は、今がベストシーズンとか。

もみじの紅葉がとてもきれいだった。



余裕のあるゴルフをすると涼しいくらいだが、上り坂を歩いたのプレーは少し汗ばむ程度。

ウインドプレーカーの人は、きっとゴルフのうまい人なのかもしれないね。

秋の景色の中でのプレーは、点数は置いといて、楽しかったですよ。

2009・11・20 (金)

ウインドウズ7

ちょっとだけ親孝行風な一時帰国も、あっという間に終わってしまった。最後に気温に対応できずに、のどがイガイガしてきていた。

しかし、熱も出ずに無事に入国できたのはよかった。頭も少し痛かったが、マレーシアの暖かい気候に包まれて（雨が降り続き、気温は低目のようだ）、胸のシップのみで回復。

帰りがけにゲットしできた、ウインドウズ7のパソコンを大事に抱えて戻る。

掃除も洗濯も終えて、心落ち着かせて「セットアップの儀式」が始まる。

ようこそ、ようこそ、うちの家に。大事にしますからね～。



ソニースタイルでは、12月まで注文がいっぱいで手に入らないので、市販品モデルを買う。それでもブルーレイがついてるし、CPUは4ギガで、ハードディスクも500ギガだし、無線LANに、ウェブカム付き・・・なかなか優れたもの。

さあ、スタート。



ワクワクです。

そして、登録、セットアップ、ダウンロード・・・・と使い心地がよくなるまでに、ずいぶんと時間がかかったのであります。

購入者特典を余すことなく使おうと、あちこちへ。無料CD型のフォトブックが作れたりと・・・そうこうしながら、仲良く付き合っていきたいと思います。

いずれにしても、メモリーもハードディスクも、広いから安心。新しいソフトのダウンロードも楽々。

新しいソフトは、時代の変化を感じる。

これでいいということはないようだ。

どんどん試してみよう。もっと世界が広がるような感じがする。

今日ちょっと感じたこと・マレーシアから・

でも、スカイプでは、カメラは付いてないということにして
おこうかな～。かわいい顔でないと失礼なような気がして・・

・

2009・11・25 (水)

タイル浮き上がり事件

夜に雨が屋根にあたっているような音がするが雨が降っていないのでもない。

不思議だなあと思ってその翌朝。



歩いたらめまいを覚える。

むむむっ。。。なんだかタイルが膨れている感じだ。なななんと！



窓際の方から見てみると、超っ驚き～～～
こんなことってあるの？

さっそくオーナーに連絡。だいぶ待って、タイル屋さんが来てくれた。

「よく破裂しなかったなあ」と言っている。危ないから、絨毯を上からかけておくといわれる。

オーナーとタイルやの話し合いで、全部替えないで20枚ほどの交換にとどめるようだ。

60センチ角のタイルだから、それなりに単価も高いに違いない。

こういうときは、テナント（借りて住んでいる）は気が楽だ。修理費はオーナー持ちだろうから。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



連絡し終わって、金づちでコンコンと叩いて、いとも簡単にひとつはずして見本に持って帰った。

あれから1週間だけど、まだ来ない。

建物の揺れとか、セメントの使い方とか・・・原因はどれなんだろう。

ちょっと浮き上がった程度で、とどまっているのは有難いことだ。

2009・11・27 (金)

マキシスブロードバンド3

やはり速度が倍になって安くなるというには、何もなければ
はない。

やめたはずのラインの請求書の、その他の欄に、200リン
ギが付いている。

一瞬汗が出た。解約料らしい。ええっ・・・
何だか悔しい思いで、支払いに行く。

1年以内に解約したら、200リングとられるのだそうだ。
書いてあったかもしれないけれど、覚えてませんよね。
それに、アップグレードする時にも、そんなこと一言も言わ
ないよ。
教えてほしいよね。

デポジットの300リングから2ヵ月後に差し引かれるか
ら、今は支払わなくてもいいということらしい。
得たような、損したような・・・差額は小切手送るから
ということでした。

新しい方は、デポジットもなし。
その代り、支払わなかったら、即、打ち切られそうだけど。

速さが倍になったし、パソコンも新しい、なのになんで、そ
んなに速くないのか？

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

わからん。

ダウンロードも速度というのは、一定じゃないものなので
しょうかね。

グラフの揺れがすごく大きい。

建物のせいかと、あちこち移動してるけど・・・

皆様、お気を付けてください。

クリスマス色+

シンガポールは11月の半ばでもうクリスマス色だった。



夜じゃないので、ライトアップされずに、きれいさもいま
いちだが、オーチャード通りの電飾はきれいなんでしょうね。



新しく数か月前に新しくショッピングセンターができた。

「ION」 タクシーの人は、アイオンと発音していたけど、本当はわからない。

しかし、マレーシアのショッピングセンターに慣れてくると、シンガポールはすごく狭く感じる。天井も低いし、何より人が多い。日本の年末のデパートのようというか・・・

「ユニクロ」も出店していて、フリースとかもあったけど、暑そうに感じる。(ビル内で働いている人は、クーラーが効きすぎて寒い人が多いらしい)

人が多くて、もう、酔うような感じ。すぐに退却。

高島屋は建物がいいので、経営内容はともかく、シンガポールの顔として、中心に据えられているらしい。私にとっては、やはり、日本的で少し安心という面があるのは否めない。



そんな時、日本の知人から、クリスマスカードが来た。

ようやく、クリスマスなんだなあと感じた。

暑い国で、クリスマスツリーを見ても、単なる飾りにしか見えなかったから。

ちなみに、今日はイスラムのメッカへのお参りの日、「ハジ」で休日。

ニュースによると、250万人ぐらい集まるとか。オーストラリアから生贖の羊がたくさん輸送されてきている映像があった。

みんな（選ばれた人たちだと聞いたことがある）白い服で、荷物も少なそうだけど、大勢が集まると何かと苦労があるのだろう。インフルエンザで亡くなっている人も出ているとか・

神様のみもとでなら、心安らかかもしれない。

最近、知り合いが続いて二人亡くなった。

死後に天国があると信じて死ぬのと、死んだらしまいと思うのと、地獄か極楽かどちらに分けられるのかと心配するのと・
・・・どれがいいですか？

私は行き先をリサーチしてから逝きたいですね。

2009・11・28（土）

毎日それなりに

なんでもないことでも、写真に撮って少しコメントを付けると、いかにもおもしろいようにも感じる。

それが私にとって、今日生きた証かな。



これは屋ごろ市場に行ったら、ほかほかのチマキと牛肉の煮込み（Rendang）が売っていた。チマキは1つ70セン。肉は5リングのパックを買う。量はいろいろパックがある。

私はこの肉の煮込みが大好き。ココナツミルクを使ってあるし、牛肉だし・・・高コレステロール症の私としては、あまり良くないが、久しぶりだし…ということでお昼ごはんになってしまった。

日本の肉のそぼろは、これを真似ているのではないかと思う。でもこちらの方が好き。

今回のお味はとてもよかった。市場で売ってるだけはある。
おいしい◎



これはだいぶ前に、KLからの帰りのタクシーの中で見かけたもの。

信号で止まっていると、何やら動くものがあるような感じがして、見てみると、誰かがKLタワーから飛び降りている。スカイダイビングというんですか？着地場所あるのかしら？

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

都会でこんなこといいんですか？

2009・11・29（日）

木の寿命

昨日の午後は、もう先がちっとも見えないくらいの大雨が降った。

このところ雨が多いので、地盤も緩んでいたのだろう。



あれ～、大きな木が倒れて、鉄柵が壊れてしまっている。

だいぶ大きな木で、両側の木でトンネルができるほどだったから、寿命が来たのかもしれない。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



根が短くなっているような気がする。ごくろうさん。

鉄柵、もっとも人が通れるような歩道でもないから、修理はいつでも構わないけれど、いつ頃の修理になるかは、ちょっと楽しみ。

偉い人とか近くに住んでいると、対応が早いんだよね。

2009・12・01 (火)

I-kad (アイカード)

マレーシアのイミグレーションで、「Iカードを作ってください。そうすれば、あなたも私も作業がはかどります」と言われた。何のことかわからないので、家に帰って、Iカードとは何かと調べる。

調べたら、こんなページが出てきた。

Iカードは無料で、プトラジャヤに来てくれたら、すぐに作れますよ。

仕事のパスと、写真と、パスポートを持ってきてください・

.....

というようなことが書いてあるのでしょう。

AN ANNOUNCEMENT ABOUT
IMMIGRATION DEPARTMENT' S I-CARD

Kindly be informed that the Immigration Department has introduced a new expatriate card called I-Card effective from 7 September 2007. I-Card carries the same function as previous expatriate identification card with enhanced security features to ease expatriate' s entrance and exit at the Kuala Lumpur International Airport (KLIA).

I-Card will be issued by Immigration Department to all expatriates including their dependant(s) and it is Free of Charge (F.O.C). However, at the moment, I-Card is only issued for Employment Pass holders in Semenanjung Malaysia. For dependants, I-Card will only be made available later.

Below are the categories of passes that I-Cards are issued for:-

- 1.New Employment Pass
- 2.Renewal of Employment Pass
- 3.Transfer of Employment Pass sticker
- 4.Loss of previous expatriate Identification Card

Note: For expatriates who have obtained the previous expatriate Identification Card, they can continue using the cards at KLIA and can apply for I-Card upon renewal of their Employment Passes.

Once pass is endorsed, please bring the following documents for I-Card application:

- 1.Original passport
- 2.1 piece of photo with white background (3.5 cm x 4.5 cm)

How to apply the I-Card?

1. Get an appointment with Immigration Department either by:-

a.Walk-In

Counters 14, 15, 16,

3rd Floor, Bahagian Pas Penggajian

Jabatan Imigresen Malaysia

Kementerian Hal Ehwal Dalam Negeri

Bahagian Pas Penggajian,

Tingkat 3 (Podium), Block 2G4 Precint 2

Pusat Pentadbiran Kerajaan Persekutuan

62550 Putrajaya

Note: Registration of I-Card via this channel is on a first come first serve basis.

b.Telephone I-Card Hotline No: 03-8880 1435.

c.Email expati_kad@imi.gov.my

2.Registration Once an appointment is fixed, please go to Counter 14 or 15 or 16, Level 3, Employment Pass Division, Immigration Department for registration process. During registration, photo and thumbprints will be scanned. Therefore, expatriate MUST present themselves during registration of I-Card.

Immigration' s client charter for I-Card process is

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

30 minutes or less for the process of Registration to the Issuance of the I-Card. Expatriate can collect the I-Card immediately once it is ready from the same counter of registration.

The above information is deemed accurate as of 25th September 2007. Any changes or updates will be notified later.

プリントアウトして、プトラジャヤに行きました。

プトラジャヤは、気分的に遠い場所ですよ。



マレー系の人が多い街ですね。数年前に見学に出かけた時と違って、家やアパートがたくさんできていました。まだ、空いているけれど、そのうちにいい街になっていくのでしょうか。

でも、まだ離れ小島みたいな感じです。

月曜日の朝9時に到着。お客？は一人か二人。

数人まとめて、作成かなのか、受付に誰もいなくなる。 スタッフも一人しかいない模様。

でもまあ割合早くできました。



外国人の職種によって、カードの色が違うらしいが、イメージの色とは違って優しい色でした。

I-Kad (アイカード)

hatena keywordより

マレーシア政府が発行する外国人居留者・労働者・学生向けの偽造防止機能を高めた電子身分証明 (ID) カード。

マレーシア国内では旅券に代わるもので2008年から導入。

カードの新規発行は無料、紛失して再発行を受ける場合は有料。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

アイカードにはマレーシア企業のネクスビスが開発した二次元コード「ネクスコード」を採用している。

特徴

紛失・盗難情報などをオンラインで管理することでリアルタイムの照会が可能になった。

職業と身分をカードの色で区別したのが特徴で、学生が緑、外国人駐在員が金、その配偶者が金地に赤の縞模様、「マレーシア・マイ・セカンドホーム」(MM2H)で入国した長期滞在者が銀、短期労働者が青、家政婦が紫、農園労働者が赤地に黄の縞、その他が赤。

となっております。

次回の渡航には便利になるかも。

2009・12・05（土）

タイルの張り替え工事終了



タイルの張り替えは1日で終わるだろうと高をくくっていた。

ようやくタイル屋さんが来てくれた。一人でタイルをはがしていく。あちこちノックをしながら、悪そうなところをはがしていく。ええっ…こんなに？



はがすだけではないらしい。なんとコンクリートをドリルで壊してセメント部分をはぎ取っていく。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

これは、大変な工事になってしまう。

ソファーとか横に除けるだけで済むと思っていたが、どうやら違う。

ひと段落したら、ボスがやってきて、コンコンとノックしながら、タイルに×を書いていく。もっとはぎ取るの〜〜？

コンクリート片を片づけて、一日目は終了。

明日は3人で来るからと言って帰ってしまった。

こりゃだめだ。ソファーとかい로운なものを別の部屋に避難させる。



翌朝から、もっとはがして、掃除の後、夫婦のタイル屋さんが、少しずつ貼っていく。なかなか面倒なものなんだなあ。

60センチ角のタイルを貼るのは難しいと思う。二人は息がっている。長年の仕事なのだろう。中国系の職人ならではの

と思う。

結局、60センチ角のタイルを31枚貼り替えることとなった。

仕上がった後は、ひどい砂ぼこり状態だった。でも、きれいになった。目地のコンクリートの色がオリジナルと違うというところは、どういう感覚なんだろうと思うが、まあ仕方ないか。土の色が違うらしい。

今までよくドリルの音や槌の音がしていた。意味がわからなかったが、タイルの仕事だったらしい。

日本の部屋は、コンクリートの建物に、合板とか木材を使っているため、ドリルを使う工事というのは少ない。

建物の作り方はどれがいいか・・・

今回のこと、最初の工事が手抜きだったのか、職人が未熟だったのか、建物の構造に問題があるのか・・・

心配してたら住めないかも。

通りがかりのガードマンが、上の階でも割れたらしいよみたいな噂話をタイル屋としていた・・・

2009・12・11 (金)

スコアはいろんなもので作るのか

ずいぶんと久しぶりの、日曜日の主人と二人だけのゴルフは、110点くらいで、もうげんなり。

スコアがよくないと、気分も重い。

昨日は、女性同士のゴルフの会での月例コンペ（参加者は10名）で、一番だったので、1月に行われる取り切り戦の参加資格ができた。

ほとんど、期待してなかっただけに、うれしかった。

暑かったので、参加者は疲れが出たのだろう。

そんなに暑く感じなかったのは、「バイオギア」を着ていたからではないかと思っている。

今回で2回目。日本で買ったのだが、ミズノ製の素肌に着るものをご存知だろうか。

人が着てるのを見て、暑苦しいと敬遠していたのだが、主人の希望があったので、ついでに私のも買ったのだ。

身体にぴったり密着しているので、自分の汗で体がべたつくと言うことがないのだ。汗はかいているが、気にならないし、ひょっとして、太陽からの紫外線なども多少防御しているのかもしれない。

いつもは涼しいはずのスラックスにべたつきを感じたほどだから、効果はあるのだろう。

しかし、着る時が大変。汗などかいていたら、ひとりで着れ

ない。着終わるまでは、涼しくしていなくてはならない。しかし、脱ぐときは割合簡単に脱げるのはうれしい。

暑さの厳しいところでは、シャツもUVカットの素材とそうでないのとでは、疲れが全然違う。

今回も、疲れ具合が違っているので、集中力の落ち方も多少はカバーしていると思うので、2点くらいは儲けたかもしれない。

練習しないものにとって、スコアは、ゴルフクラブで稼ぎ、シャツで稼ぎ、靴で、手袋で・・・・とゴルフメーカーの言いなりようになって行くのかもしれない。

でも、きっと本当なんだろうなあ。

2009・12・13（日）

飛行機の給油



お疲れ様でした。もうすぐランディング。いくら短い距離でもやはり離陸時と到着時は多少緊張する。

飛行機の羽も空気抵抗を大きくするために、開いている。後ろから見たのは初めて。結構、機械むき出しで羽を広げるんだなあ。



降りる人を待っていると、自動車が一台やってきた。羽の下に入って何するのかなあと見ていると、荷台の機械を上げたり下げたり、しまいにはキャスターの付いたホースも出てきた。

そうか、給油用の車らしい。手順があるらしく、イヤホン付けたり、コーンを置いたり・・・ようやく、赤いマークのところのふたを開けてホースを差し込んでいる。

こうやって給油するのか～。さすが格安空港らしく、階段を降りて身近に車を見ることもできる。

ハイジャックとかテロとか・・・なんか～全然関係ない！

勝手に降りて、さっさと帰りなさい・・・みたいな。

こういう風景が、いつまでも普通でありますように。

KLに知人が来る

マレーシアに知人がやって来る。

せっかくだから、いろんなところを見せてあげたいと思う。

今回は、体力的に若い人が来るので、ガイドブックに載っているようなところをたくさん見たいと思っている。

予定を組んだり、それはとても楽しい。

自分が前に行った時のことを調べていると、4年も5年も前のことになってしまっている。

ええっ～、もうそんなに？

それじゃあ、だいぶイメージが違っているかもしれない。

それに、予定は天候次第。

最近は、午後からすごい大雨になる。雷ももちろん・・・

どんなツアーになりますか。

今から楽しみです。

動物園も行けるかなあ～。主人が好きなんですよね。

私は、蘭園が好き。今、花が咲いているのかしら？

2009・12・26（土）

ポートディクソン

知人が来てのクアラルンプール見学はとても楽しかった。

4日間のフルタイムの観光、見学は、とても一度に書ききれないので少しずつ。

それとは別に。

今日は、ポートディクソンのお話。

12月後半から1月にかけて、祝日が金曜日にたくさんあったので、結構3連休が続きます。

で、まあクリスマス辺りは（クリスマスは宗教行事なのでおやすみ）1泊で出かけようと、インターネットで適当に海に近い場所を予約してあった。一部屋1万円ほどなので、マレーシアとしてはまあいいホテル。

ポートディクソンは、海水浴にいいらしいと聞いたことがあったが、あまり期待せずに出かけた。



少し道に迷ったが、予約したらしいホテルに到着。ナビもないのに、地図も持たずに適当に行くところなど、すごい。

駐車場からの眺めは素敵だ！あの部屋のうちかしらとワクワクしながらチェックイン。

みんな考えることは同じなのか、繁盛しているらしく、カウンターはだいぶ混雑している。

もらったカードキーを見ると、どうもタワーのホテルのようだ。ちょっぴりがっかり。

でも、お部屋に入って素敵な景色に感激！

そういえば、インターネットの予約の時に「ナイスビュー」を依頼したことを思い出した。やっぱり書いておくべきなんだなあ。



先ほどの水上の家を上から眺めることができるし、広い海の景色も一望。

お部屋も合格。お風呂もシャワールームも素敵。

ペナンの時もそうだったけど、海のそばでもプールで泳ぐんですよね。

少しプールで体を冷やしてから、お昼寝。

夕方から、海辺を散歩する。



これはひょっとして油なのかと驚いたが、どうも違う。粘土なのだ。

自分の知っている海岸とは違って、不思議な感じ。

歩くと足がはまってしまっただけで動けない。もう少し海に入ると大丈夫なのだが、そこへ行くまでが体がはまってしまいそうで怖い。

しかも、海に入ったらどこまでもどこまでも膝までしか海水がない。

結局、ここでは泳げないのだ。

あんなに遠くにいる人も、座っていたり、歩いているんですよ。



帰りに、違う場所でたくさんのホテルがあったので、そちらの方はこういう状態じゃないのかもしれない。

いつかもう一度行く機会があったら、そちらの方へ行ってみたいね。

まずはご報告まで。

2009・12・27（日）

ゴム研究所



車をチャーターしたので、そのエージェントから見学申し込みをもらった。（Malaysian Rubber Board）

KL市内のオフィスから、たった3人のために説明に来てくれた。参加費は一人10リンギ。

到着すると、ホスピタリティーとか言って、お茶と軽い食べ物を頂いた。参加はお茶代にもならないかもしれない。ありがとう。

マレーシアは世界3位の生産国だそうだ。9粒の種（ブラジルから）からマレーシア全土に植えられたそうだ。

自然に成長させるだけでは5パーセントほどの成功率なので、接ぎ木をしたりして成功率を高めるようにしている。接ぎ

木のやり方などを見せてもらう。

そのあと、「タッピング」といって、ゴムの樹液を出すやり方。体験もできる。しかし、蚊にもよく刺されたなあ。



そして、工場見学。(SMR factory) ううっ、すごいにおい。

今日は稼働していない日だそうだが、各パートで説明を受ける。洗ったり焼いたり固めたり…なかなかの重労働のようだ。



資料館は涼しくてうれしい。手袋、輪ゴムから耐火服、タイヤ、建物の耐震用ゴムと鉄の塊・・・・・・・・いかにゴムの用途が多いのかびっくりした。ゴムの木も20年以上使われ、その後木材として器や家具となる。すごい優秀な植物だと改めて思う。



お父さんとお母さんのわかった優秀な種なんだろうなあ。

2009・12・30 (水)

プトラジャヤ・クルーズ

「プトラジャヤに行くなら、クルーズは最高よ！」と、ゴム研究所のお姉さんに勧められて、乗ることにしました。

観光客は50リンギ。マレーシアンは30リンギ。ちょっと高い気がするが、仕方ない。

大型船でエアコン付き、解説付きで45分。もっとも往復するので、解説は片道だけだったけど。

ここで、先日プトラジャヤまで来て、取得した「アイカード」(伊勢丹カードではありません)が、威力発揮。

Icardを提出すると、マレーシアンと同じ金額になりました。(税金を払っているということなのか？意味はよくわかっていません)

お得なのか、料金が高すぎるのか？



船の中から眺めるとこんな具合です。平日なので空いています。



プトラジャヤの有名なピンクモスクは、美しい姿をあらわし

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

ます。船乗り場からは近すぎて見えないのです。入場できる時間が決まっているので、行かれる時は時間を調べてからの方がいいですね。お祈り時間帯は、モスリムの人以外は入れません。金曜日は特に入れる時間が少ないですので、ご注意ください。



吊り橋らしい。形がスワンのようなのだそう。確かに下から見上げると美しい。



歩いてはとても回れないところを、船に乗っているだけで、いろいろな建物を見ることができる。

何もない場所に作り上げた都市だから、見せるためのような建物がいっぱい、きれいだ。

難を言えば、水の色が汚い。こちらの土の色なのか、ため池だから仕様がなのか？

プトラジャヤ (ウイキペディア)

2010・01・02（土）

今年もどうぞよろしく申し上げます



2010年がやってきましたね。新しい年もいろんなこと（少し役に立っておもしろいこと）を見つけて、楽しんで生きたいと思います。

トラの年・・・そういえば、タイガーはどうしているのかなあとか、私の回り年かあと思ったり、自分が張り子の虎になっちゃいけないと思ったり・・・

写真の虎は、クアラルンプールの国立の動物園で撮りました。人とトラを隔てるものは水だけ、その中を悠々と歩いてくれました。写真を撮ってもいいよとばかりに、何度も何度も歩いてくれました。調教されているんでしょうね。網なんかなくて、すごいですね。

元旦は、朝から「元旦ゴルフコンペ」に参加。ダブルペリアで、12位か13位で、（何位と言っているかよくわからないので）賞品にフィリップスのトースターをもらいました。

主人はラッキードロで、アイロン（スチームじゃない）を獲得しました。たくさんの賞品を集めていただいて、ありがとうございました。

何も当らなかった人はごめんね。

一緒にプレーした人は、ドイツ人のご夫婦。2か月前にマレーシアに来たばかりだとか。

なぜ、このゴルフ場のメンバーになったのかを尋ねたら、観光のついでに、たまたま来て、きれいだったからということでした。すごいね。気持ちのいいご夫婦で、これからも一緒にプレーする機会があるといいなあと思っています。

私の今年の行動の目標は

「他人をジャッジしないこと」

に決めました。

自分と比べて、どうだ、こうだと思わないようにすること。

みんなそれぞれが精いっぱい生きているんだからね。

でも、人と関わらないということではないですよ。

そんな目標に近づけますように。

あなたの目標はもう決めましたか？

2010・01・04（月）

映画・ゴールドクラス

「アバター」という映画を3Dで見たのですごかったよ～
と言われて、行ってみることにした。

インターネットで予約の空きを見たら、希望時間はもういっぱい。

試しにゴールドクラスを見たら、空きがあった。

料金は3倍以上する。

でも、お正月だしなあ～時間も限られているからなあ～

ということで、奮発して主人と二人で見に出かける。

予約のE-tiketを持っていくと、いつもと違う入り口から入ることになった。

ドアを開けて入ると、バーみたいにカウンターになっている。飲み物も注文できるみたいだ。

少し早かったので、トイレに行く。トイレの近いのもあるが、たいていの場所のトイレは使用させてもらうことにしている。トイレで、その清潔度とか贅沢さがわかるからだ。



少し驚いた。たぶんマレーシアで初めて見たような気がする。座る場所のプラスチックが新しくなる機種です。しかも、異常なく動いていることにも驚く。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



その上に手拭きの紙タオルも少し触れるだけで、自動で出てくる。これも異常なく動いている。

すごいなあ～。



部屋に入ってまた驚き。

椅子がペアになっていて、横に6人掛け。しかも、革のソファーで、リクライニングで足置場も出る。すっかり包まれた気分で横たわれる。

しかも、上掛け付き。映画館のロゴ入りの上掛け布団。これなら映画館で寒さに震えることもなくリラックスして鑑賞できる。

お金持って気持ちいいんだなあと思う。

飲み物だって注文して、食べたり飲んだりしながら映画を観れることにまた感心！

結局、「アバター」の映画はとても面白かったのだけど、知人言うように3D用のメガネが配られることもなく、普通に観ました。

ストーリー [編集] ウィキペディアより

時は22世紀。

主人公ジェイク・サリーは、地球上での戦争で負傷して下半身不随になった元海兵隊員。彼はアルファ・ケンタウリ系惑星・ポリフェマスの最大の衛星パンドラでの作戦アバター・プロジェクトの参加者に選ばれる。このプロジェクトに参加して無事に地球に戻れば、高額の報酬とともに足も治してもらえると
いうものだった。ジェイクはパンドラへ向かうことを決意する。それは恐ろしげな動物や植物が共存する深いジャングルに覆われた未開の星であった。

パンドラでは、肉体的には人間よりも能力が高く、研ぎ澄まされた感覚を持つ人間そっくりの種族、ナヴィが生息していた。3メートルの身長、尻尾ときらめく青い皮膚をしたナヴィは、原始的ながらも自然と調和した暮らしを送っていた。ナヴィがテリトリーとするパンドラの森の奥には希少鉱物が埋蔵しており、それを求める人間との間で小競り合いが発生していた。

ジェイクは、この侵略に加担する一員として起用されていた。人間はパンドラの大気を呼吸できないため、人間とナヴィを組み合わせた肉体、アバターが遺伝子操作で作り出された。ナヴィそっくりに作られたアバターの体は、ドライバーとなる人間の意識と連結させることで人間がコントロールし、現実の世界でナヴィとして実際に生活することができるのである。ジェイクはアバターのボディを借りている間だけ、再び歩ける体を取り戻すことができたのだった。

パンドラのジャングル深く、スパイとして送り込まれた彼は、ナヴィの女性ネイティリと出会う。彼女は若くて美しく、そして勇敢な戦士であった。ジェイクは彼女のもとでナヴィとして生活しながら、森に住む多数のすばらしいもの、同時に危険なものに出くわす。そして息をのむほどに美しいパンドラの自然に魅せられ、それと共存することの尊さを学んでゆく。時が経過するうちにジェイクは種族の垣根を越えてナヴィに溶け込み、そしてネイティリと恋に落ちる。

その結果、ジェイクは採掘活動を進める地球の軍隊とナヴィ

の間で板挟みとなり、パンドラの運命を決める一大決戦で、どちらの味方につくか、決断を迫られることになる。

2010・01・11 (月)

バッテリーの写真屋さん

観光の一環から。

バッテリーはよくご存知だろうが、階段を全部登って行く人は、信者の人以外は案外少ないのかもしれない。

それでも観光用にだろうか？階段を登りきるとすぐに写真屋さんがある。大きな蛇とオオトカゲを持って写真を撮せるのだ。



自分のカメラを使う場合は、一人当たり10リングで蛇かトカゲかを選べる。



わあ〜っと思うが、持てる人もいる。



トカゲは結構、爪が痛いらしい。まあどこが当たっても痛そうだけどね。でもよく馴けられていると思う。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



あのキラキラの像の後ののは、蛇じゃないよね。前から見ることはあっても、なかなか後から見る機会は少ないかも。

こんな高さから、街を見ているんだね。見守っているのかな。

2010・01・15（金）

コンプレックス・ブダヤ・クラフト（1）

ツインタワーが間近に見える場所にある「コンプレックス
ブダヤ クラフト」は、マレーシアの工芸品を集めたお土産や
さんがあります。そして、敷地内にアーティストを育てるため
か、制作したり、教室を持ったり、または販売もしている建物
もたくさん。



敷地内に素敵な建物が点在しているが、見た目よりは実際は
暑いかな。

絵画、陶芸、パティック、木彫り・・・見て回るのも楽し
そう。

あるいは、時間に余裕があれば、パティック体験してみたり
はいいかもしれませんね。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



たまたまイベントのあるときに行った。マレーシアの工芸品の販売会とでもいうのでしょうか。デモンストレーションもしていた。

木彫りの作品コーナー



次は、刺繍かな。やはり女性の仕事ですね。実に細かい。後ろにクッションとか飾ってありますね。

マレーシアのマレー系の女性はほとんどスカーフをかぶっています。服とスカーフのコーディネートがすごくきれいで上手ですよ。

小さい女の子もかぶっているので、動きにくいんじゃないかと、ちょっとかわいそうのような・・・

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



ここは壺のデモンストレーションですね。飲み水を入れておくと、冷えておいしくなると聞いたことがあります。

もう少しありますが、次回に。

2010・01・18（月）

コンプレックス・ブダヤ・クラフト（2）

続きを。



後ろの棚にある色とりどりの籠というか、ボックスというか、そういうものを作っているんですね。ちょっとしたプレゼントなどを入れるのにもよさそう。お店でもよく見かけます。いろんな大きさがあるようです。



きちんとしたことは調べていませんが、たぶん東マレーシアの部族の工芸品だと思います。ビーズで作った飾りです。すごく細かくて手触りもいいのですが、お土産としてはなかなか高価に思います。本来は、民族の飾りだったと思います。



これには少しびっくり。穴をあけた陶芸のお皿に自然の蔓を利用したものが編みあげられています。

いいなあと思ったのですが、「何に使う？」なんて考えて、しょっちゅう洗うのに向かないし、果物とか盛るだけだったら、アリが来そうだし・・・



こちらは男性用の刀でしょうか。

後ろの方には、飾りの壺。粘土が乾いたら、ナイフで切りこみを入れて模様にしてあります。ですから、水を入れる壺ではなくて、中にランプやローソクを入れて、明かりを楽しんだりします。

あれこれ、お土産になるようなものはないかなと、探したのですが、工芸品なので、気楽に買えるというわけでもないです。いいものを探している方には、いい場所だと思いますが・

・・



バックグラウンドミュージックとしては、何やら大きな音だなと思っていたら、生バンドでした。

日本の古都で、漆の食器や絹の着物とか、刀や陶芸の品とか売っていたとしても、自分の生活に取り入れるというほどでもない・・・工芸品は、眺めるだけで終わっちゃうかな、残念だけど。

2010・01・24（日）

KLバードパークで（1）

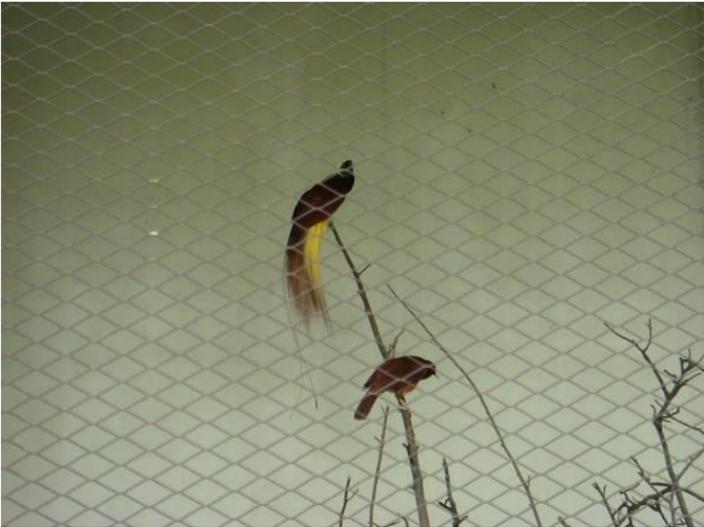
KLの中心部にある「バードパーク」は観光案内書にもよく載っているから、ご存知と思います。「鳥インフルエンザ」が怖いとかって思うけど、どうなんでしょうね。週末だったからでしょうか。結構人も入っていました。



孔雀も放し飼い。奇麗なものもあるけど、年寄りなのか、羽が抜けてきれいじゃないものもある。ちょっと自分に重ねて、寂しかったり・・・



白鳥も黒鳥も、でも正確な名前も知らないし・・・



極楽鳥とか。これは網の中にいたので、うまく映りません。



見学しているときは、名前知らなくてもなんだか納得して見ているのだけど、いざ写真を説明しようと思ったら、な～んにも知らないことに気づく。

結局、写真屋さんにいるおとなしい鳥を見ているのが楽しかったりして・・・

こちらも、自分のカメラで撮ると多少は安い。鳥たちを肩や腕にかけてもらえるので、記念の撮影はできる。

どの鳥でもお好み次第。しかも、写真用に選りすぐられているのだろう、きれいだし珍しいのがある。



この鳥などは、まるでぬいぐるみのようにじっと寝ている。
まあほんとにかわいい。

2010・01・30 (土)

バードパーク2



餌を与えることができるコーナー。ヒマワリの種のようなものを買ってやると、寄って来てくれる。カカトウアはなんと言うのかな。日本語忘れた。綺麗な色でしょ。



真っ赤な鳥、きれいですね。原色の絵具を塗ったような鳥が多いですね。



バードショーのある日。鳥が自転車をこいだり、ロープを

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

引っ張ったり、計算をしたり？

根気よく調教しているんでしょうね。

子どものころに見たような・・・自分たちの子どもや孫にも
見せておきたいですね。



鷹の種類でしょうか。これもきれいに飛んで見せてくれました。



ひよこのコーナーもありました。昔、夜店で売ってましたけど、最近はどうでしょうね。買って帰っても育てる場所がないか。

そういえば、籠の中にいるヒヨコが食べられて足だけ残っていたり、鶏を飼って朝には行方不明だったこともあります。

犯人は、蛇かイタチか、猫か・・・？不明です。

生き物を飼うのは難しいですね。

かわいそうなことをしたなあという体験も子どもが育つ上で、大切なのかもしいと思います。

2010・02・01（月）

KL 動物園で（1）



バードパークじゃないですよ。フラミンゴの池。上の方に網もないし・・・自主的に集まってるんでしょうか？餌がいつもあるからですよ。



サファリの方へ行こうとぶらぶらと。サイですよ。すごく硬そうな皮膚ですね。



サファリの動物たちのエリア。食べ物があるせいか、シマウ

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

マなどいろんな動物たちがいても大丈夫なんだなあ。草食だからいいですね。キリンのために高い場所に餌を付けるのって大変そう。



ラクダさんも自分のエリアが決まっているせいか、おとなしい。あまり仕切りがないけど、大丈夫なんですね。ラクダをバックに写真撮影かな。



でもこんなに立派な角のある牛は、やはり頑丈な柵で囲まれていますね。まあ仕方がないです。

全体的なバランスとして、重そうですね。角は一本ずつ頭から生えているのか？あるいは、角は両側のはくっついているのか？なんて考えたり・・・

KL 動物園 (2)



類人猿のコーナーは、やはり「オランウータン」＝「森の人」という意味ですね。たぶん子どものオランウータンですね。大きな大人のは、ガラス越しでしか見ることはできません。

「猿の惑星」みたいに、話ができるから、人間と会わせないようになっているのかな???



遠くに見えるのは、ライオン。食後の一休みかな。



とっていると、何かヤシの葉にでも飛びついてるのかなあ。立ち上がってるような。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



今年の干支の「トラ」は、サービスしてくれているのか、水の中を行ったり来たり・・・シャッターチャンスもたくさんくれました。



「ゾウ」は、サトウキビをやることができます。一本3リングとか・・・ちょっと高いような気もするけど、ゾウさんとのふれあいですからね。



出口の近くには、もう一度キリンさんがいました。近くで見ると、やはりずいぶん首がなが〜い。

今回は、大型動物だけでしたが、暑さ対策をして、お弁当を持っていろんな動物を見るのもいいかも。くれぐれも、ゆっくりとゆったりと回ってくださいね。暑いから。

2010・02・04（木）

昼と夜

3月の初めに、マレーシアオープンが行われるゴルフ場。石川遼君が来るらしいとか言われていて、楽しみにしている人もいる。



ただいま、ゴルフ場の整備中らしい。しかし、高級な（値段が）ゴルフ場らしいと聞いているが、まだ行ったことはない。日本並みの料金を払って行くのもなあ…



きれいな満月の夜ですね。遠くにツインタワーとKLタワーが光って見える。

その前のゴルフ場には、がらがら明かりがついている。工事をしているのではないかとメンバーさんから聞いた。

周りは公園だったりするけど、だんだん動物のすみかが縮まっていくようだ。かわいそうですね、ごめんなさい。

去年はカウボーイハットのあの人が来たけれど、今年はずっとギャラリーは多くなるだろうなあ。

2010・02・08（月）

プドゥラヤのバスターミナル



KLのチャイナタウンの近くに、プドゥラヤというバスターミナルがある。国内あちこちに向けてバスが出ている。（シガポールとタイ行きはあるようだ）ウェブサイトを見てもらえばいいが、多少値段が上がっていると思う。



バスターミナル専用の建物内に、バス発着場（半地下）や食べ物売り場、待合所、チケット売り場、タクシー乗り場などがある。

ウェブページで見るより、だいぶ汚れている。排気ガスや老朽化のせいかもしれない。バス乗り場がたくさんあるし、バス内で食べるようにか、切った果物やスナックなどがどこにも売っているが、衛生面ではどうだろう？と思う。



切符売り場も会社ごとにあるのだろうか？窓口は40は越えていると思う。

だから、発車前の客引きなどはすごい。ぼんやりしていたら、どこで買われるか分からないほど。

まあ、客だとすぐに分かる顔をしているのは仕方ないけど。でもこのバスがより安全かはどうしたら分かる？

あまり安いのに飛びつかないほうがいいのかもとは思う。

バスで遠くから来た人を相手に、タクシーなどもたむろし、交通渋滞も引き起こす。

それにしても、交通手段が少ないマレーシアにおいては、庶民の足なのだから。安全にお願いいたします。

2010・02・13（土）

チャイニーズニューイヤー

13日あたりから中国正月が始まる。正式な休日は、14,15日なんですよね、新暦のカレンダーによると。

市場とかも中国系のお店は1週間ぐらいはお休みなので、少し買出しをしておかなくてはいけない。

やはり、今日あたりは人が多かった。あまりギリギリだと品物のいいのがなくなるだろうし・・・

今年は一日は、中国系の方のおうちに行かせてもらえる。引っ越したばかりのようだから、楽しみだ。

一日は、うちで一組のお客様をお呼びして過ごす・・・そうしていると、お休みが終わってしまいますね。

先程から、また花火の音です。何のイベントでも、花火、花火、花火・・・あんまり感激しなくなりました。

それぞれの民族と言うか、「お正月」と言うのは、やはり特別なんですね。

日本人にとっては、1月1日だし、中国人にとっては、日本で言うところの「旧正月」ですね。

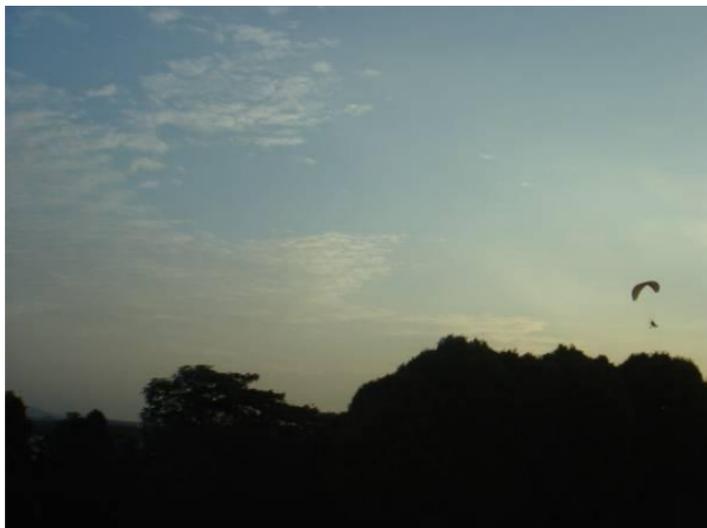
宗教よっての暦も違うのか、人間の生れたときからの周期というか、それはとても不思議なものですね。

新暦になった日本ではお釈迦様は、4月8日にお生まれになったけど、マレーシアでは年によって違う（ウエサクデー

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

イ)。生れた日が違っててもいいんですかしら？不思議。

ある晴れた日に



何か飛んでくるものがある。

近づいてくると・・・



自転車みたいにこいでいるんですね。どこまでもどこまでも
空中散歩ができそうだ。

2010・02・16（火）

あれこれ



不思議な空模様。風が吹いて雨が降っているのに、あそこだけ明るい。空が半分に分かれているような・・・



中国正月の一日目にショッピングセンターに寄ったら、すご～く寂しかった。

ほとんどの店が閉まる中、空気で膨らませたような子ども対象の遊び場があったり、出店だけが開けていたり・・・それでもかろうじて、目的のスポーツ店は開いていたのでよかったのだけど。

ある一日は、ゴルフで一緒になるドイツ人夫婦を招いて、「天ぷらパーティー」をした。会話とかの間が持つか心配だったけど、何とか、無事に済みました。ほっ。

なんとなく、日本の雰囲気壊さないようにしないといけないと思ったり・・・全く勝手な思い込みなんだけど、代表している気分になったりして・・・

でも、日本を離れて久しいし、その上、わけの分かりにくい

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

日本になっているので、ちょっとねえ・・・

外からみても、かっこいい日本でいて欲しいんだけど、なんかそうじゃないんだなあ。

2010・02・21（日）

忍者屋敷みたい

新しく転居した方のおうちを見学できました。

素晴らしい一戸建ての住居。リビングからは鯉の池が見えるし、もちろん調度品も超素晴らしい。



タイルもシャンデリアももちろん素晴らしいのだけれど、何より驚いたのは・・・

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



壁だと思っていたら、なんとトイレ。とても面白い発想ですね。



今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



この3人の像を見ていると、壁にもたれたらなんと靴の収納場所だったりしました。

まるで忍者屋敷のよう、知らない間に違う部屋に入ったりしてね。

2010・02・24（水）

蛍の光？



これじゃ、何か分からないですね。

先日、ゴルフの時、大雨でプレイが中止になりました。午後のゴルフだったので、帰りはもう真っ暗。

車のドアを開けて乗り込んだら、なにやら虫も入ってきた。そしたら、光ってる～～

ひょっとして、蛍なの？

そんなに身近に蛍など知らないものだから、とてもうれしかった。

写真を撮ろうとしたけど、なかなか難しい。

マレーシアの蛍は、日本のに比べてとても小さい。見た目

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

は単に汚い茶色っぽい虫にしか見えない。

いつまでも車で連れて行くわけにも行かない。結局は窓を開けて逃がしてやった。

雨の後の夜に出るんだね。

なんだかうれしかった。

またいつの日かに出会えるといいなあ。

2010・03・02（火）

十五夜

「十五夜」というのは、旧暦の毎月15日の夜をいうのだそう
うだ。旧暦8月15日は「仲秋」という。

自分の頭の中では、やはり秋の真ん中の「仲秋」を思い浮か
べるので、2月の満月ねえ・・・という感じがする。

そんな時、十五夜のお月見をしようと誘われた。



8時ごろだったろうか？気がつくと美しい月が！！少し
ベージュがかった金色。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



しばらくすると空の色も少し暗くなり、月も少し上がってまるでピカピカの金貨を置いたような金色に輝いていた。写真では白っぽいけれど、本当に金貨のようなんです、色が。



夜も10時ごろになると真っ暗な空に、白い月が輝いていた。

どうして、色が変わるのかなあとか、

日本とマレーシアでは地球軸が斜めになっているので、季節感が違うとような説明をされたけど、なんだかよく分からない、また調べよう。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

そもそも、何で「十五夜のお月見」かと言うと、中国正月は、新月の日が始まって、15日後の満月で終わるのだそうだ。だから、昨日は中国正月のおしまいの日なんです。



この赤い玄関飾りは、日本の門松のように、マラッカやペナンのニョニヤの風習だそうです。

どんなものにもいろいろないわれや風習があるものなんです。

付録：ライオンダンス＝獅子舞



これもお正月ならではのものかな。休憩中の若き獅子たち？

？

2010・03・05 (金)

メイバンクマレーシアオープン

遼君は来ない。去年と同じく日本のスターは「片山晋呉」プロ。メイバンク（銀行）の宣伝用の旗にも彼の写真が載っている。韓国のチョイとか、タイのジャイディーとか・・・お客さんに気を使ってるんだらうか？

昨夜、ゴルフチャンネルで放送していたが、トップ争いの人ばかり放映されて、よくわからない。タイのジャイディーが「6アンダー」くらいでトップのようだった。

木曜、金曜とは予選。土日は混むだろうから、金曜日にちょっと覗いてみることにした。

さて、一人で意を決して出かける。朝早いなら多少涼しいかもしれない。

9時過ぎに到着してチケットを買う。平日は13リング。(平日は10、週末は20リング、通しで40リングと聞いていた)



スコアボードを見たら、なんと片山プロは「+3」。わあー

10打近くも違うじゃないか。ちょっとがっかり。あちこち見ていたら、他よりたくさんギャラリーが歩いてくる。ひよっとして・・・そうです。彼でした。



16番ショートホールでこのパットが入らずにパー。ほかの二人は入ったけどね。残念。次のミドルでティーショットを川に入れてボギー。

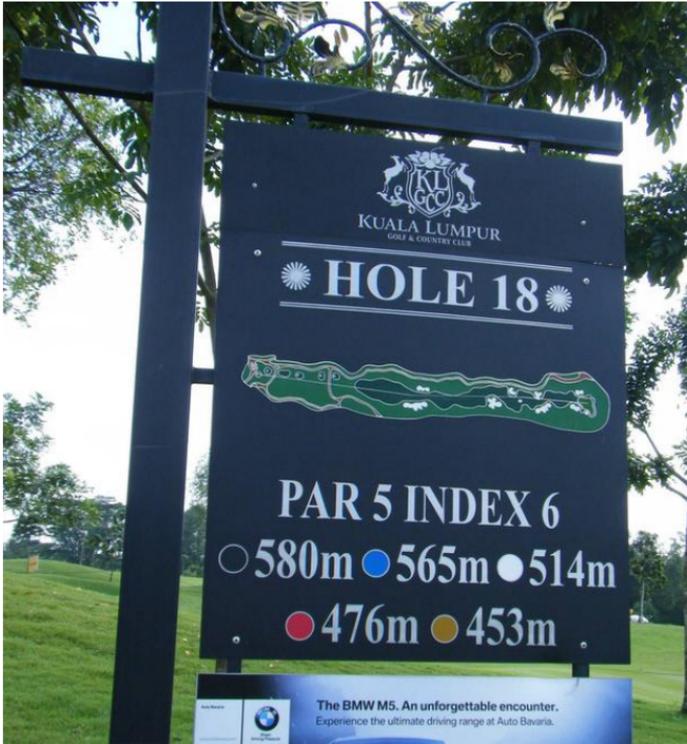
今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



コースは初めて見ましたが、素敵なところです。平日のせいで人も少ないので、景色がよけいにきれいです。ボランティアの人もしっかりしているみたい。



ハーフ最後の（10番からだったんだね）ロングホールでは、1打目はグッドショット。



ウッド選手がバンカー横のラフに入れて、何やら言ってるらしい。ルールの人（どう言うんでしたっけ）がどのくらいか測っている。たぶんボールがもぐっているとでも言ってるのでしょう。結局はドロップして打ったけど、また右方向のラフへ。キャディーと一緒に看板を抜いたりしてたいへんだった。

片山プロは、悠々と3オン。ドキドキしながら見ていたパットは1打で入りました。パーディーよかった。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



この後付いて歩くのもしんどいので、家に帰ることにする。

10時半過ぎに玄関辺りにいたら、なんとジャイディー選手が車から降りてきた。

ええっ〜今頃来るの？

そうか、トップの人は開始が遅いんだと思う。それにしても、ハーフ分のプレー時間が違うとは・・・



アストロチャンネルで、3時からライブで見れるはずだったんですが、4時半ごろから大雨でサスペンディッドだとか。テレビではパープレイまでしか順位が映らないんだけど・・・

2010・03・08（月）

通行止めの理由は

気持ちよくドライブのところ、突然、前の車がストップした。しかも、高架の橋の上。隣には、金づちでたたきあげたのではないと思われるような、でこぼこのオンボロトラック。前には普通の乗り合いバス。5分ほどじっとしていたが、一向に動く気配がない。

なんでだろうかとぼちぼち車外に出る人も増えてきた。

橋の上からのぞくと、確かに1車線が通行止めにされているようで、橋から降りないように止めているらしい。なんだろう？なんだろう？と時間が過ぎていく。

外国の要人が、お通りになるのだろうか？

ポリスと書いたオートバイが何台も何台も通り過ぎていく。白バイの訓練かしら？

救急車も通り過ぎていく。誰か急病人かしら？



わあー、自転車が出てきた。自転車の競技だったんだ！



結構かたまってる走っている、先頭集団は数台だったが、後はひと塊り。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



そのあとには、予備の自転車らしいものに乗せて、車がいっぱい走ってくる。



後で知ったのだが、「ツールド・ランカウイ」の競技なのだ

そうだ。

興味ある人は、こちらから, YOU チューブもありましたよ。

それにしても暑いでしょうね～～～。

あっという間の自転車競技でしたが、足止め時間は30分。
予定より早めに出たからよかったものの、待ち合わせには結構
飛ばして滑り込みセーフでした。

2010・03・14（日）

この果物の名前は？



果物屋さんで見つけたもの。お客さんが皮のしわしわになったものを選んで秤にかけている。何だろう。とりあえず1個買ってみようと思った。

それで、一つだけつるときれいなものを選んだ。すると、果物屋さんが、わざわざシワシワのと取り替えてくれたのだ。どうも、しわしわの方がいいらしい。

甘いの？って聞いたら、甘酸っぱいって言うんだけど・・・

家に帰って、包丁を入れてみた。なんと全然果物らしくない切れ方。とりあえずカサカサしているのだ、硬いし。

どこ食べるのだろうかとちょっと迷う。皮も白い部分もとても硬くて食べられそうにない。ということは種部分なんだろう。

スプーンですくって一口食べてみる。

「うん、結構おいしい」

トマトの種部分を食べるような触感。

なのにコショウのような種は、カリカリとしているのだ。
まあ味がないような。

ぬるっとした触感にカリカリとしたクリスピー感がまじるので、おもしろい感覚。

あれば食べるが、

でも、次回は買うかな？

パッションフルーツ

前の果物は、パッションフルーツと言うのだそうだ。

パッションフルーツは、マレー語訳では 「Granadilla」となっていたので、反対にこちらから訳してみると、「トケイソウ」と出た。

ええっ、トケイソウの果実なんですか。

トケイソウ ウィキペディアより

トケイソウ科 Passifloraceae は被子植物の科の一つで、代表的な種に観賞用のトケイソウと果実を栽培するパッションフルーツがある。亜熱帯から熱帯に分布し、温帯では果物として、あるいは観賞用の園芸植物として栽培される。



勉強になりました。ありがとう Wikipedia.

今が旬なのか、あちこちに出回っているの、やっぱりまた
買ってしまった。

カリカリと頂きます。

2010・03・19 (金)

ドイツワイン

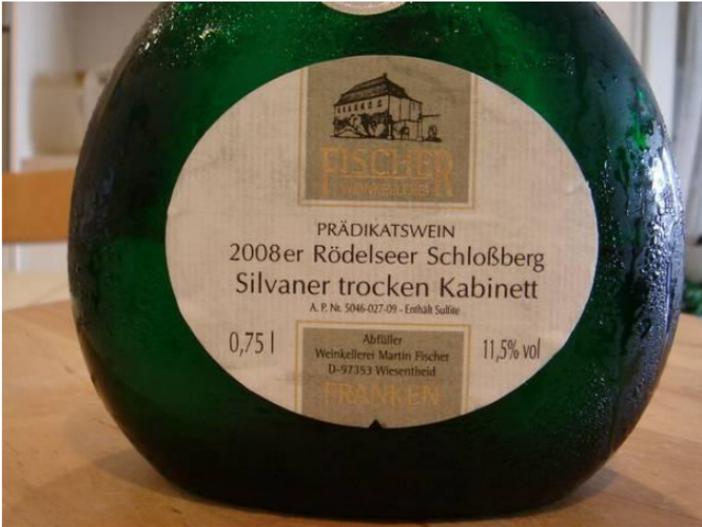
先日、ドイツから帰ってきた人にお土産でもらったワイン。「すぐに飲まないで冷やしておいて」などと言われて冷蔵庫にいられておいて忘れていた。

あさって会う約束をしたのだから、味わっておいてお礼を言わなくちゃ。

あり合わせの材料で、ワインに合うように…



さっぱりとした味わい。どういう表現がいいのかなあ。ソムリエもワインの味にいろんな表現しないと聞いたことがある。さっぱりというだけでは何か物足りない。



2008年のロデゼア？
シルバナーはブドウの品種
トロッケンはドライ
カビネットはワインの種類
フィッシャーはワインヤードの名前
シルバナ ムラトラガウ・・・

いろいろとワインのこと教えてもらったけど、ドイツ語も解らないし、何の意味かわからない。

で、銀メダルのドライなワインは、月夜に天女が播いた星屑のようなさらさらとした味だった・・・・・・
てか。

2010・03・23 (火)

赤い色のダイソー

「アリスのワンダーランド3D」を見て終わって放り出されたのが、駐車場。極寒の映画館から灼熱の駐車場へ。頭がくらくらするよ。ぼんやり人について行ったら、デパートの一階にきた。確か地下にコールドストレージがあったなあ。買い物して帰ろう。

ここはワンウタマ・ショッピングセンターです。ニューウイングのスーパーの横にありました。



えっ？これってあの「ダイソー」？前に見たところは緑色の看板だったけど、ここは真っ赤。

11日前にオープンしたばかりだそうだ。

通り過ぎるわけにはいかない。見るだけが、10点……

50リンギ。探していた流しの三角コーナー用ごみ袋もあった。よかった。IT用品も数点買ってしまった。

緑のところとちょっと品ぞろえも違う。

そういえば先日、包装にそそられて包丁を買ったけど、これは駄目ね。そういうものは本物買わなきゃね。やはり消耗品にしましょう。いずれにしても便利になってうれしい。

緑色のところも繁盛していたから、店舗拡大なのかな。

後で隣のコールドストレージに入ったけど、全品5リンギとつい比べてしまって、コールドストレージはちょっと痛いね。

マレー語のつもりでしゃべったら、レジ係の子に、「インドネシア人か？」って聞かれた。「日本人だ」というと、「オリジナルの日本人か？主人はこっちの人か？」って聞く。ああああ、色も黒くなってきたし、もう日本人には見えないのかなあ・・・やっぱり。

2010・03・25（木）

稲光



雨はまだ降ってない。今日は暑かったので、稲光の量がやたら多い。

あちこちでピシピシと落ちている。しばらくすると、地響きとともにこちらに音がやってくる。

ゴルフをしているとしたら大変だ。いきなりやってくるそう。



できれば、そんなものに遭いたくない。気を付けていれば大丈夫というわけではないが、光り始めたら、逃げるが勝ちだね。

2010・03・26（金）

カヤ・ジャム

市場での買い物でうれしいのは、予想外のものに出会ったとき。

今日は鶏肉やさんで、なんと「カヤジャム」に出合った。

何で、鶏肉屋さんにそういうジャムがあったのか知らないけれど、残り一つだった。薄緑色で、どうか分からないなあと思ったのだが、いくらか聞いたら、2.5リンギとか。もし間違っても惜しくはない。せっかくの薦めだし・・・



家に帰って味見。

おいし～～～い。

そういえばマラッカ風のコーヒーハウスで、薄いパンにはさんだトーストを食べたことのあるような。

でもこんなにおいしくなかった。自分の家だからたっぷり塗れるということもあるかな。

それで写真はだいぶ量が減っている。写真など撮る気がなかったものだから、それくらい期待してなかったのだ。

あるホームページによると； カヤの作り方はココナッツミルク、全卵そして砂糖を混ぜ合わせたものを煮詰めるだけで、とても簡単に作ることが出来ます。カヤ作りの成功への第一歩は分量配分にあります。ここでは100ccのココナッツミルクをベースにした分量割合での作成例を紹介します。この分量なら煮詰める時間は約12分～15分程度しかかかりません。湯銭式の作り方もありますが、所要時間が2倍程多くかかるので、私は以下のような直火式で作ります。火加減を弱火にして、木べらでこまめに混ぜていけば焦げつかせる事もあります。

「甘さ控えめ」にこだわる方は砂糖の分量を減らしたいと思われるでしょう。たしかにここで紹介している砂糖の量は多く感じるかも知れません。しかしペースト状のカヤを完成させるには最低限の砂糖による糖分が必要です。砂糖の分量 50g → 40g まででなんととかペースト状になりますが、それ以上少なくすると「そぼろ」状になってしまい「とろみ」が出てきません。火加減と混ぜ方のバランスがとても重要です。

1 材料の配分割合

ココナッツミルク ---100cc

全卵---1個

砂糖（グラニュー糖）---50g

2. ボウルに全卵を移してワイヤーの泡だて器などで軽く全卵を溶きほぐします。

3. ここへ砂糖（グラニュー糖）を加えます。

4. 卵と砂糖（グラニュー糖）も軽く混ぜ合わせます。決して泡立ってないこと。

5. さらにココナッツミルクを加えます。

6. 全ての材料を混ぜ合わせるとこのような白色になります

7. この材料を混ぜ合わせたKAYAの原液を片手なべに移して加熱していきます。

8. じっくりと加熱して煮詰めていきます。火加減は「弱火」です。次第にココナッツの良い香りが漂ってきます。

9. 火にかけて約8分経過するまではとろみは出てきません。あせらず、じっくりと。時々火からなべを離したりして分離しないよう気をつけること。

10. 火にかけて約10分経つととろみが出てきてペースト状になってきます。更に色合いもココナッツの色が現われ始めて鶯（うぐいす）色に変色します。

11. 手作りカヤの完成

添加物など加えていない手作りカヤは熱湯消毒したガラス瓶などに保存して冷蔵庫に保存すれば1週間程度ならOKでしょう。でも出来ればフレッシュなうちに食べたほうが美味しいので、大量に作り置きせず少量だけ作られることをお勧めします。

(<http://www003.upp.so-net.ne.jp/harada/kaya.htm>

より抜粋)

パندانフレーバーの場合もあるらしい

--- パندان (pandan) ---

東南アジアのハーブの一種。古くから薬草として親しまれ、美肌、整腸、解毒作用のある、美容によいハーブティーとして飲まれています。

やさしく甘い芳醇な香りが、西洋菓子で使用されるバニラのように、天然の香料として、お菓子や芳香に広く使われています。東南アジアへ訪れたことのある方には、きっと「この香り、知ってる！」と思うはず。

本当に、食べたことあるけど、名前も知らなかった。

明日の朝食は、カヤジャムのトーストにしよう。

楽しみだ～

ちなみに、

KAYA は 豊かな JAM は時間

Kayajam は、「豊かな時間」という意味になりますね。

そんな時間を過ごしたいですね。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

<http://selangor.exblog.jp/>

著 者：2008- by Selangor

発行日：2012年04月13日

発行所：Obunest

EAST Co., Ltd./Obun Printing Company, Inc.

運 営：イースト株式会社

<http://www.est.co.jp/>

PDF変換：欧文印刷株式会社

印刷・製本：欧文印刷株式会社

<http://www.obun.jp/>

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが下記のアドレスにご連絡ください。

mybooks_info@est.co.jp

201204130036-008-000000



201204130036-008-000000

背表紙は左のようになります。

半角英数字を使用している場合は**半角英数字**だけ**90度回転**した状態になります。
なお製本サービスをご利用の場合、総ページ数が一定のページ数（モノクロは121ページ、カラーは141ページ）に達しない場合は背表紙に文字は入りません。
ご承知おきください。

今日ちょっと感じたこと - マレーシアから -

2008 - by Selangor

英数字が90度回転しないようにするには....

お申し込み画面の「書籍のタイトル」と「著者名」を入力するときに全角文字で入力してください。

<英数字を半角で入力した場合>

子育て日記 VOL. 2

▼
子育て日記 VOL. 2

<英数字を全角で入力した場合>

子育て日記 VOL. 2

▼
子育て日記 VOL. 2